

AO 平成28年度

AO入試Ⅱ

大学入試センター試験を課す
アドミッション・オフィス入試

学生募集要項



入学試験に関する問い合わせ

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
九州大学学務部入試課入試第三係
☎ 092(642)4488

月曜日から金曜日 8時30分～17時(祝日は除く。)
電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

試験当日の連絡先

| | |
|---|----------------|
| 法学部…貝塚地区事務部教務課学生第三係 | ☎ 092(642)3166 |
| 理学部…理学部等事務部学生係 | ☎ 092(642)2529 |
| 理学部事務部学生係は、平成27年10月から伊都キャンパスへ移転します。 平成27年10月以降の連絡先 | ☎ 092(802)4014 |
| 医学部保健学科…医系学部等事務部学務課保健学学生係 | ☎ 092(642)6680 |
| 歯学部…医系学部等事務部学務課歯学学生係 | ☎ 092(642)6261 |
| 芸術工学部…芸術工学部学務課入学試験係 | ☎ 092(553)4587 |
| 農学部…農学部学生係 | ☎ 092(642)2814 |

九州大学Webサイト

<http://www.kyushu-u.ac.jp>



目 次

| | |
|---|----|
| 九州大学のAO入試とは | 1 |
| 入 試 日 程 等 | 2 |
| アドミッションポリシー，出願資格，募集人員，入学者選抜方法 | |
| 法 学 部 | 3 |
| 理学部（物理学科，化学科，地球惑星科学科，数学科，生物学科） | 7 |
| 医学部保健学科〔看護学専攻，放射線技術科学専攻，検査技術科学専攻〕 | 15 |
| 歯 学 部 | 18 |
| 芸術工学部（環境設計学科，工業設計学科，画像設計学科，音響設計学科， 芸術情報設計学科） | 21 |
| 農 学 部 | 29 |
| | |
| 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目一覧 | 32 |
| 各学部（学科）共通事項等 | |
| 1. 大学入試センター試験における「地理歴史」，「公民」及び「理科」の取扱い | 35 |
| 2. 願書受付期間 | 35 |
| 3. 出 願 手 続 | 35 |
| 4. 障害等のある入学志願者について | 38 |
| 5. 大学入試センター試験成績請求票の提出 | 39 |
| 6. 合 格 者 発 表 | 39 |
| 7. 入 学 手 続 | 39 |
| 8. 試験成績の開示 | 40 |
| 9. 個人用パソコン（ノート型）の必携について | 40 |
| 10. 個人情報の取扱い | 41 |
| | |
| 入試等実施場所案内 | 42 |
| AO入試Ⅱ志願票等記入上の注意及び記載例 | 43 |
| AO入試実施状況（平成25年度～平成27年度） | 48 |
| 伊都新キャンパス計画 | 49 |
| 入学案内・入学相談・九州大学Webサイト | 50 |
| 平成29年度入学者選抜方法について（予告） | 50 |
| 体験授業等案内（理学部物理学科・化学科・地球惑星科学科・数学科・生物学科，歯学部， 芸術工学部環境設計学科・工業設計学科・芸術情報設計学科，農学部） | 51 |
| | |
| 添 付 書 類 | |
| 提出書類（志願票，志望理由書，入学検定料振込依頼書，入学検定料振込金受付証明書 貼付台紙，出願書類受付通知はがき，住所票） | |
| 封 筒（受験票送付用，出願書類送付用） | |

九州大学のAO入試とは

九州大学は、平成11年に東北大学、筑波大学と共に国立大学で初めてのアドミッションセンターを設立し、アドミッション・オフィス入試（略称：AO入試）を始めました。これは、次世代への大学の責務の一環として、伝統的な筆記中心の試験で測れる学力とは異なった観点の能力を持つ人を総合評価方式によって選抜し、育ててゆくための入学者選抜制度です。

九州大学のAO入試は、従来の教科・科目の筆記だけによる学力試験とは異なり、「認知領域」と「情意領域」での能力を総合的に評価することに主眼を置きます。ここで、「認知領域」での能力は、知識や技能などの側面、具体的には問題発見能力、論理的思考力、論理的表現力、理解力、応用力などに、また「情意領域」での能力は、感性や意志などの側面、具体的には学習意欲や好奇心、探究力、責任感、誠実性、協調性などに現れるとされています。

具体的な選抜方法や評価方法は、それぞれの専門分野や特色に応じて求める学生像やアドミッションポリシーが異なりますから、実施する学部等によって違いますが、いずれも詳細かつ丁寧な論文試験や面接などを行い、ただ表面的な学力のみを見るのではなく、意欲や関心なども見て総合的に評価する選抜方式です。しかし、入学後の修学の基はやはり基礎学力ですから、それが必要なのは言うまでもありません。

平成28年度の九州大学のAO入試は次のとおり実施します。

| | | |
|-------------------------|----------------|---|
| 大学入試センター試験 を課さないAO入試 | AO入試 I | 教育学部（10人） |
| | 21世紀プログラム（26人） | |
| 大学入試センター試験 を課すAO入試 | AO入試 II | 法学部（10人） |
| | | 理学部 物理学科（10人）・化学科（15人）・地球惑星科学科（8人）・ 数学科（8人）・生物学科（5人） |
| | | 医学部保健学科 看護学専攻（9人）・放射線技術科学専攻（6人）・ 検査技術科学専攻（6人） |
| | | 歯学部（8人） |
| | | 芸術工学部 環境設計学科（8人）・工業設計学科（15人）・画像設計学科 （18人）・音響設計学科（5人）・芸術情報設計学科（8人） |
| | | 農学部（20人） |

入 試 日 程 等

| 入 試 日 程 等 | 法 学 部 | 理 学 部 物 理 学 科 化 学 科 地球惑星科学科 数 学 科 生 物 学 科 | 医 学 部 保健学科 | 歯 学 部 | 芸 術 工 学 部 環 境 設 計 学 科 工 業 設 計 学 科 画 像 設 計 学 科 音 響 設 計 学 科 芸 術 情 報 設 計 学 科 | 農 学 部 |
|------------------------|--|--|---------------|-------|--|-------|
| 願 書 受 付 | 平成27年11月9日（月）～ 11月13日（金） | | | | | |
| 第 1 次 選 抜 | 11月下旬 ～ 12月中旬 | | | | | |
| 第1次選抜結果の通知 | 12月18日（金）頃 | | | | | |
| 受 験 票 発 送 | 12月18日（金）頃 | | | | | |
| 大学入試センター試験 成績請求票の提出 | 12月18日（金）～ 平成28年1月15日（金） | | | | | |
| 第 2 次 選 抜 | 1月30日（土） | | | | | |
| 合 格 者 発 表 | 2月10日（水）11時頃 | | | | | |
| 合 格 通 知 書 発 送 | 2月10日（水） | | | | | |
| 入 学 手 続 書 類 発 送 | 2月10日（水） | | | | | |
| 入 学 手 続 | 2月12日（金）～ 2月18日（木） （原則、郵送としますが、やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、事前に連絡の上、来学しての入学手続が可能です。詳細は、39ページ「7. 入学手続 (1) 入学手続方法」を参照してください。） | | | | | |

1. アドミッションポリシー

法学部では、法律的専門性を持ち国際ビジネスの分野で活躍できる人材を学部段階から育成するため、法学部とLL.M.コースで一貫した教育を行うGlobal Vantage (GV)プログラムを立ち上げました。LL.M.とは、英語のみで修士（法学）の学位を取得できるコースであり、GVプログラムは、このコースに進学するのに十分な英語力と法学の基礎を学部段階で修得させることを目的としています。

そこで、法律の専門家として国際的な場で活躍するための語学力と法的知識を修得する強い意欲を持つ学生を選抜するため、AO入試を実施します。本入試では、調査書、志望理由書、英語能力試験の成績などの書類選考により第1次選抜を実施し、第2次選抜では、大学入試センター試験の成績、英語学力試験、個人面接の総合評価により選抜を行います。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で本学法学部が指定する平成28年度大学入試センター試験の教科・科目（英語リスニングを含む。）を受験し、本学法学部を第1志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月以降に卒業した者及び平成28年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成26年4月以降に修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成26年4月以降にこれに該当するもの及び平成28年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に本学学務部入試課入試第三係にお問い合わせください。

3. 募集人員

10人

(注) 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書及び英語能力試験の成績（注）の総合評価により選抜を行います。

(注) 英語能力試験は、下記のいずれかに限ります。

- TOEFL PBT
- TOEFL iBT
- GTEC for Students
- GTEC CBT
- TOEIC
- 実用英語技能検定試験（英検）
- IELTS

なお、入学後の教育プログラムの学修に必要な英語力としては、TOEFL (PBT) 500, GTEC for Students 680 (CBT1010) が目安となります。

イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

ウ. 第1次選抜の結果は、平成27年12月18日（金）頃に郵便で発送します。

エ. 第1次選抜の合格者には、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、「平成28センター試験成績請求票国公立AO入試用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、英語学力試験（日本語小論文を含む）、個人面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入試センター試験

① 平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。

② 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（6教科8科目）

※32～34ページを必ず確認してください。

国 語 （国語）

地歴及び公民 （世界史B，日本史B，地理B，（倫理，政治・経済）から2）

数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計，情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

理 科 （物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2）

ただし、「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択した場合は、基礎を付した科目から2科目選択したものとみなします。

外 国 語 （英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）

イ. 英語学力試験及び個人面接

① 英語学力試験の内容

英語長文について英語で解答する問題と、長文を踏まえて日本語で作成する小論文を課します。特別な法学・政治学の知識は必要ありませんが、英語能力とともに論理力を評価する内容です。サンプル問題は、法学部のWebサイトで公開しています。

(<http://www.law.kyushu-u.ac.jp/prospective/gvSampleExam2013.pdf>)

② 個人面接の内容

面接は、個人面接の方式で、1人につき15分程度、日本語と英語の二カ国語により実施します。第1次選抜で提出された書類及び時事問題を題材として質疑を行い、法律学を学ぶ適性・能力・意欲を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）及び平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、平成28年1月30日（土）9時00分までに指定の場所に集合してください。（集合場所の詳細は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）等発送の際にお知らせします。）

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者に申し出てください。

⑤ 試験実施日時・場所

試験日：平成28年1月30日（土）

| 時 間 | | 実施及び集合場所 |
|--------|-------------|-----------------|
| 英語学力試験 | 10：00～12：30 | 九州大学箱崎キャンパス文系地区 |
| 個人面接 | 13：30～18：00 | |

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜

提出された調査書・志望理由書・英語能力試験の成績のそれぞれについて3段階（ABC）で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第2次選抜

大学入試センター試験（400点）、英語学力試験（200点）及び個人面接（200点）の成績で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

- 大学入試センター試験の配点

| 国 語 | 地歴及び公民 | 数 学 | 理 科 | 外国語 | 計 |
|------|--------|------|-----|-----|------|
| 100点 | 100点 | 100点 | 50点 | 50点 | 400点 |

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を50点満点に換算します。

1. アドミッションポリシー

物理学科

理学部物理学科では、物質の世界の法則を深く理解し、物理学の手を目指しています。

物理学の勉学に熱意と適性を持ち、創造性の豊かな学生を受け入れセンター試験による総合評価により入学者を選抜します。

化学科

自然界は多様な物質群と物質の集団系から成り立っています。理学で探求する学問です。理学部化学科では、物質群および物質の集団系で不可欠な基礎知識を身につけ、人類社会に貢献する目的意識と21世ます。

このような観点から、自然に対する旺盛な探究心と自然科学の素養フィス入試で選抜します。この方式では個別学力検査を免除し、調査養や適性ならびに論理的思考能力などをみる面接によって総合的に

地球惑星科学科

これまでの科学は、自然を支配する基本法則を解明して来ました。か理解できないのも事実です。地球惑星科学は、基礎科学の知識と最です。

地球惑星科学の学習のためには、基礎学力を持っていることが必要の理解、文献の読解、レポートの作成、研究発表などのために必要です。地球惑星科学科は、地球惑星科学の高い専門的知識や考え方を活れます。このために、十分な基礎学力だけではなく、地球惑星科学のいて個別学力検査を免除し、書類選考、面接、課題探求試験、大学入

数学科

理学部数学科では、数学を基盤として社会のあらゆる分野で活躍で数学科の学生には、数学に対する強い関心と適性、数理現象の解明入学定員の一部は、特に、認知・情意の両面に重きを置いて、個別面接試問に基づくもの)による選考(第2次選抜)の入学者選抜の対理学部数学科AO入試では、志願者の数学に対する関心の強さや適なお、数学科の教育や関連する大学院については、Webサイト

生物学科

理学部生物学科においては生物の勉学に熱意と適性をもつ創造性豊書等、大学入試センター試験による総合評価により入学者を選抜しま

部

法や情報科学の方法を習得して、将来、基礎研究・応用研究・教育などの分野で活躍できる人材の育成を
るために、入学定員の一部について個別学力検査を免除し、書類選考、面接、課題探求試験、大学入試

における化学は、この自然界に潜んでいる普遍的真理を、電子論や分子論ならびに集団系の理論に基づい
の構造とその形成原理、物質変換や分子認識の原理、機能発現のメカニズムなどを理解し探求していく上
紀を担う高い能力を持った、学術界での研究者および産業界での上級技術者を育成することを目指してい

を持ち、化学を専門とする研究者あるいは上級技術者になろうとする意欲ある学生をアドミッション・オ
書又は調査書に代わる書類や志望理由書、基礎学力をみる大学入試センター試験、および自然科学への素
評価し、選抜を行います。

しかし、我々が実際に見る気象・地震・火山・オーロラなどの諸現象は複雑で、基本法則だけではなかな
新のテクノロジーを組み合わせ、地球や惑星で起こるこれらの複雑な現象を明らかにしていく学問分野

です。まず高校数学および高校理科の基本事項を理解していることが必要です。国語力も、大学での講義
す。また高校英語の学力は、専門文献の読解に必要であり、将来、国際的な場で活躍するためにも必要で
かして、研究者、技術者、教育者として日本ばかりではなく世界で活躍することを目指す入学者を受け入
勉学に対する熱意、自然現象への探求心をもった創造性豊かな入学者を選抜します。入学定員の一部につ
試センター試験の成績による総合評価により選抜を行います。

きる人材、特に、最先端の理論に挑み、新しい理論の構築に当たろうとする人材の育成を目指しています。
に意欲的に取り組む熱意を期待しており、そのような学生を多様な入学者選抜方式で受け入れています。
学力検査を免除し、書類選考（第1次選抜）及び総合評価（大学入試センター試験、課題探求試験、
象としています。

性の高さに的を絞った入学者選抜を行います。

（<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/entryexams/>）に詳しく紹介されています。ぜひご覧ください。

かな学生を受け入れるため、入学定員の一部について個別学力検査を免除し、書類選考、面接、志望理由
す。

| | 物 理 学 科 | 化 学 科 |
|------------|---|--|
| 2. 出願資格 | <p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部当該志望学科が指該志望学科の勉学に意欲のある者で本学理学部当該志望学科を第1志</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月以降に卒業した</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月以降に修了し</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業したまでにこれに該当する見込みのもの</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に本学学務部</p> | |
| 3. 募集人員 | 10人 | 15人 |
| | (注) 合格者又は入学手続き者が募集人員に満たない場合は、その不足 | |
| 4. 入学者選抜方法 | <p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合</p> | |
| (1) 第1次選抜 | イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。 | イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。 |
| | ウ. 第1次選抜の結果については、平成27年12月18日(金)頃に郵便 エ. 第1次選抜の合格者にはアドミッション・オフィス入試(AOⅡ) | |
| (2) 第2次選抜 | <p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科7科目)</p> <p>※32~34ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語(国語)</p> <p>地歴及び公民(世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)]</p> <p>理 科 [(物理)と(化学, 生物, 地学から1)]</p> <p>外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語,</p> | <p>第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科7科目)</p> <p>※32~34ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語(国語)</p> <p>地歴及び公民(世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の</p> |

| 地球惑星科学科 | 数 学 科 | 生 物 学 科 |
|--|---|--|
| <p>定する平成28年度大学入試センター試験の教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、理学部当望とする者とします。</p> <p>者及び平成28年3月までに卒業見込みの者 者及び平成28年3月までに修了見込みの者 者と同等以上の学力があると認められる者で、平成22年4月以降にこれに該当するもの及び平成28年3月入試課入試第三係にお問い合わせください。</p> | | |
| 8人 | 8人 | 5人 |
| <p>した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。</p> | | |
| <p>評価により選抜を行います。</p> | | |
| <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の4倍程度とします。</p> | <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の5倍程度とします。</p> | <p>イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。</p> |
| <p>で発送します。 受験票、「平成28センター試験成績請求票国公立AO入試用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。</p> | | |
| <p>第1次選抜の合格者に対し、面接（試問を含む。）、課題探求試験及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（5教科7科目） ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B，日本史B，地理B，（倫理，政治・経済）から1） 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計，情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育</p> | <p>第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験，面接試問及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（5教科7科目） ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国 語（国語） 地歴及び公民（世界史B，日本史B，地理B，（倫理，政治・経済）から1） 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)]</p> <p>理 科 [(物理)と(化学，生物から1)]</p> <p>外 国 語（英語）</p> | <p>第1次選抜の合格者に対し，調査書又は調査書に代わる書類，志望理由書，面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については，大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（3教科5科目） ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし，簿記・会計，情報関係基礎を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>理 科（物理，化学，生物，地学から2）</p> <p>外 国 語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）</p> |

| | 物 理 学 科 | 化 学 科 |
|-------------------------|---|--|
| | 韓国語から1) | 高等課程の修了(見込み)者に限ります。 理 科 [(化学)と(物理, 生物から1)] 外 国 語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1) |
| | イ. 課題探求試験及び面接(試問を含む。) ①課題探求試験の内容 物理学に関する問題を出題し, 物理学についての理解度や柔軟な発想を評価します。 ②面接の内容 面接は, 個人面接とし, 1人15分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし, 審査員3人で物理学に関する質問を行い, 物理学を学ぶ熱意及び適性・能力を評価します。 | イ. 面接(試問を含む。) ①面接の内容 面接は, 個人面接とし, 1人25分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし, 審査員4人で化学に関する質問を行い, 自然科学への素養や適性並びに論理的思考能力, 化学を学ぼうとする熱意を評価します。 |
| | 実施日時及び場所 受験者は, アドミッション・オフィス入試受験票(AOⅡ), 平分までに集合してください。集合場所の詳細は, アドミッション・遅刻による試験室への入室限度時刻は, 試験開始後30分です。なその旨を申し出てください。 | |
| | 月日: 1月30日(土) 時間: 課題探求試験及び面接 9:00~17:00(最長) 場所: 理学部(伊都キャンパス) | 月日: 1月30日(土) 時間: 面接 9:00~18:00 場所: 理学部(伊都キャンパス) |
| (3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜 | 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を5段階で評価し, 各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。 | 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書をそれぞれ50点満点で評価し, 各評価を合わせて3段階(ABC)で総合評価します。 |

| 地球惑星科学科 | 数 学 科 | 生 物 学 科 |
|---|---|---|
| <p>学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。</p> <p>理 科（物理，化学，生物，地学から2）</p> <p>外 国 語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）</p> | | |
| <p>イ. 課題探求試験及び面接（試問を含む。）</p> <p>①課題探求試験及び面接の内容 課題探求試験は一人一人個別に10分程度行い，簡単な実験とその結果に対する試問を行います。 引き続き個人面接を10分程度行い，調査書または調査書に変わる書類及び志望理由書を資料とし，審査員5人程度で地球惑星科学に関する質問をし，地球惑星科学に対する興味の高さ，意欲，熱意，適性を評価します。面接終了後，課題探求試験（実験）に対するレポートを課します。</p> | <p>イ. 課題探求試験及び面接試問</p> <p>①課題探求試験の内容 数学の問題5問を出題し，数学についての柔軟かつ創造的発想，整理分析力，論理的思考力，計算力，表現力を評価します。</p> <p>②面接試問の内容 面接は，個人面接とし，1人10分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし，審査員3人で数学に関する質問を行い，数学を学ぶ適性能力及び熱意を評価します。</p> | <p>イ. 面接</p> <p>①面接の内容 面接は，個人面接とし，1人20分程度行います。 調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を資料とし，審査員5人程度で生物学を学ぶ適性能力，創造性の豊かさ及び熱意を評価します。</p> |
| <p>成28年度大学入試センター試験受験票，筆記用具及び弁当等を持参の上，平成28年1月30日（土）8時30分オフィス入試受験票（A O II）等発送の際にお知らせします。 お，交通機関の事故又はやむを得ない事由により，試験開始後30分以上遅刻した者は，理学部学生係まで</p> | | |
| <p>月日：1月30日（土） 時間：課題探求試験及び面接 9：00～17：00（最長） 場所：理学部（伊都キャンパス）</p> | <p>月日：1月30日（土） 時間：課題探求試験 9：00～12：00 面接 13：00～18：00 場所：理学部（伊都キャンパス）</p> | <p>月日：1月30日（土） 時間：面接 9：00～15：00 場所：理学部（伊都キャンパス）</p> |
| <p>適性，表現力，熱意，基礎学力などについて，調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書をそれぞれ50点満点で評価し，各評価を合わせて3段階（A B C）で総合評価します。</p> | <p>6人の審査員が，調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を5段階で評価し，各評価を合わせて3段階（A B C）で総合評価します。</p> | <p>調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を合わせて100点満点で評価し，さらに3段階（A B C）で総合評価します。</p> |

| | 物 理 学 科 | 化 学 科 |
|----------|--|--|
| イ. 第2次選抜 | <p>課題探求試験及び面接をそれぞれ100点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験成績(100点満点)と合わせて3段階(A B C)で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <p>国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を200点満点に換算します。 大学入試センター試験の成績は、合計点を100点満点に換算します。 | <p>面接(調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書も参考にします。)を100点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験成績(100点満点)と合わせて3段階(A B C)で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <p>国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を200点満点に換算します。 大学入試センター試験の成績は、合計点を100点満点に換算します。 |

| 地球惑星科学科 | 数 学 科 | 生 物 学 科 |
|---|---|--|
| <p>課題探求試験及び面接（調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書も参考にします。）の成績を100点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験成績（200点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <p>国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に換算します。 大学入試センター試験の成績は、合計点を200点満点に換算します。 | <p>課題探求試験成績の順位、面接試験成績の順位及び平成28年度大学入試センター試験成績の順位により3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <p>国 語 200点 地歴及び公民 100点 数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 900点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に換算します。 | <p>調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書を100点満点で、面接を300点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験成績（600点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <p>数 学 200点 理 科 200点 外 国 語 200点 合 計 600点</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に換算します。 |

医学部保健学科

1. アドミッションポリシー

医学部保健学科は、広い見識と深い人間理解を基盤とし、人の健康と幸せに貢献する人材を育成することを教育理念としています。このためには、豊かな人間性の涵養に努めるとともに、社会の変化により生じる保健・医療・福祉への新たな要請にも応えうる知識と実践能力の涵養が重視されます。また、保健学分野の将来を担う高度な実践者、教育者、研究者へと発展する優れた医療人を育成します。この目的を実現するために、「豊かな人間性を備えた人材の育成」、「高度化する医療に対応できる人材の育成」、「全人的チーム医療に対応する人材の育成」、「高齢社会の医療に対応した人材の育成」、「多文化共生社会における国際医療の場で活躍できる人材の育成」、「医療の情報化に対応する人材の育成」、「教育者、研究者へと発展可能な人材の育成」などを目標にしています。

そこで入学者の定員の一部を、学力に加えて、将来の保健・医療・福祉の発展に貢献したいという強い意欲と使命感ならびに探求心、創造性、生命体への関心も選抜評価基準に採用したアドミッション・オフィス入試で選抜します。この入試では個別学力検査を免除し、書類（調査書又は調査書に代わる書類／志望理由書）、小論文、面接、大学入試センター試験により選抜します。

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者で、本学医学部保健学科が指定する平成28年度大学入試センター試験の教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、本学医学部保健学科を第1志望とする者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月以降に卒業した者及び平成28年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月以降に修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成22年4月以降にこれに該当するもの及び平成28年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に本学学務部入試課入試第三係にお問い合わせください。

3. 募集人員

| | |
|-----------|----|
| 看護学専攻 | 9人 |
| 放射線技術科学専攻 | 6人 |
| 検査技術科学専攻 | 6人 |

(注) 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

- ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。
- イ. 第1次選抜の合格者は、各専攻毎に募集人員の3倍以内とします。
- ウ. 第1次選抜の結果は、平成27年12月18日（金）頃に郵便で発送します。
- エ. 第1次選抜の合格者にはアドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、「平成28センター試験成績請求票国公立AO入試用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入試センター試験

- ① 平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。
- ② 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目
※32～34ページを必ず確認してください。

看護学専攻（5教科6科目）

国語（国語）

地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、（倫理、政治・経済）から1）

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

理科（物理、化学、生物、地学から1）

理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。

外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1）

放射線技術科学専攻（5教科7科目）

検査技術科学専攻（5教科7科目）

国語（国語）

地歴及び公民（世界史B、日本史B、地理B、（倫理、政治・経済）から1）

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

理科（物理、化学、生物、地学から2）

外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1）

イ. 小論文及び面接

① 小論文の内容

資料を読み、設問に対する900字程度の論述を行うものとします。

② 面接の内容

面接は、個人面接又はグループ面接とします。

志望理由書を資料とし、複数の審査員で医療に関わる者として必要な人柄、協調性、社会性、意欲、適性を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、平成28年1月30日（土）10時までに医学部保健学科試験場に集合してください。医学部保健学科試験場の場所の詳細はアドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）等発送の際にお知らせします。

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後20分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後20分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。

| 月 日 | 時 間 | | 場 所 |
|----------|-----|---------------|----------------|
| 1月30日（土） | 小論文 | 10：30 ～ 11：30 | 医学部保健学科 5 番講義室 |
| | 面 接 | 13：00 ～ 17：00 | 当日，各人に通知します。 |

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜

調査書又は調査書に代わる書類を70点満点で、志望理由書を30点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第2次選抜

看護学専攻

小論文及び面接を、それぞれ200点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験成績（350点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

- 大学入試センター試験の配点

| 国 語 | 地歴及び公民 | 数 学 | 理 科 | 外 国 語 | 合 計 |
|-----|--------|------|-----|-------|------|
| 50点 | 50点 | 100点 | 50点 | 100点 | 350点 |

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を100点満点に換算します。

放射線技術科学専攻

検査技術科学専攻

小論文及び面接を、それぞれ200点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験成績（400点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

- 大学入試センター試験の配点

| 国 語 | 地歴及び公民 | 数 学 | 理 科 | 外 国 語 | 合 計 |
|-----|--------|------|------|-------|------|
| 50点 | 50点 | 100点 | 100点 | 100点 | 400点 |

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を100点満点に換算します。

歯 学 部

1. アドミッションポリシー

歯学部では、学力に優れていることに加え、九州大学教育憲章に基づき、秀でた人間性、社会性、国際性を有し、医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観を有し、自律的な学究を指向する人材を求めています。

そこで入学者の定員の一部を、優れた学力と共に歯科医療に対する使命感、探求心、創造性、論理的思考力、生命体への関心と深い愛情などの資質をも選抜評価基準に採用した総合評価方式によるアドミッション・オフィス入試を実施します。この入試では個別学力検査を免除し、書類（調査書／志望理由書）、小論文、面接、大学入試センター試験により選抜します。

2. 出願資格

次の各項のすべてに該当する者とします。

- ア. 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月以降に卒業した者及び平成28年3月までに卒業見込みの者
- イ. 本学歯学部が指定する平成28年度大学入試センター試験の教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験する者
- ウ. 歯科医療や歯科医学の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学歯学部を第1志望とする者

3. 募集人員

8人

（注）合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

- ア. 提出された調査書及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。
- イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。
- ウ. 第1次選抜の結果については、平成27年12月18日（金）頃に通知書を郵便で発送します。
- エ. 第1次選抜の合格者にはアドミッション・オフィス入試受験票、「平成28センター試験成績請求票国公立AO入試用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入試センター試験

- ① 平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。
- ② 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（5教科7科目）

※32～34ページを必ず確認してください。

国 語（国語）

地歴及び公民（世界史B，日本史B，地理B，現代社会，倫理，政治・経済，（倫理，政治・経済）から1）

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計，情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

理 科（物理，化学，生物から2）

外 国 語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）

イ. 小論文及び面接

① 小論文の内容

設問（英文を含む場合もある）に対し論述を行うものとします。論理的思考力，問題解決能力，創造性，表現力を総合的に評価します。

② 面接の内容

面接は，個人面接のみとし，1人15分程度行います。

歯科医療に対する意識や意欲，自己表現力，柔軟性，社会的関心，価値観の多様性などを評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は，アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ），平成28年度大学入試センター試験受験票，筆記用具及び弁当等を持参の上，平成28年1月30日（土）9時までに歯学部研究棟正面玄関前に集合してください。集合場所の詳細は，アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）等発送の際にお知らせします。

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は，試験開始後30分です。なお交通機関の事故又はやむを得ない事由により，試験開始後30分以上遅刻したものは，歯学部試験場本部に申し出てください。

| 月 日 | 時 間 | | 場 所 |
|----------|-----|-------------|--------------|
| 1月30日（土） | 小論文 | 9：30～11：30 | 歯学部講義室B |
| | 面 接 | 13：00～16：30 | 当日，各人に通知します。 |

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜

調査書を40点満点で，志望理由書を60点満点で評価し，各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第2次選抜

小論文を200点満点及び面接を100点満点で評価し、平成28年度大学入試センター試験の成績(550点満点)と合わせて3段階(A B C)で総合評価します。

- 大学入試センター試験の配点

| 国 語 | 地歴及び公民 | 数 学 | 理 科 | 外 国 語 | 合 計 |
|------|--------|------|------|-------|------|
| 100点 | 50点 | 100点 | 100点 | 200点 | 550点 |

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を200点満点に換算します。

1. アドミッションポリシー

環境設計学科

環境設計とは人間と環境の共生という理念にたって、両者の関係の化遺産といった近年の懸案に応えるため、芸術工学の基本理念にたっ景観などを創造できる環境設計家を養成します。

本学科では、建築、都市、自然、造園という、通常は異分野とされ査など)やアトリエ(設計の演習)を重視します。そのために、室内、が、どの様な過去からの経緯でできているか、それを改善するために

アドミッション・オフィス入試では、基礎的な学力を備えたうえで、ために個別学力検査を免除し、書類選考、大学入試センター試験、実

工業設計学科

工業設計学科は、理想的な製品や生活環境を計画・設計する学科でしい生活、社会の構築に貢献できる、エンジニアやプランナーなども

この教育理念を実現するために、工業設計学科では、次の3つの分造するために、人間の形態的、生理的、心理的、行動的特性についてチにより、高度な機能を実現するために、力学や制御などの基礎学問、す。インダストリアルデザイン分野では、感性的アプローチにより、と表現方法を学びます。さらに、上記の3分野を統合するプロジェク

工業設計学科では、高等学校で学んだ科目を確実に習得し、幅広い性、チャレンジ精神を備え、社会的視点を持って物事を考え、実践す

アドミッション・オフィス入試では、基礎的な学力を備えたうえで、めに個別学力検査を免除し、書類選考、大学入試センター試験、実技

画像設計学科

画像設計学科は、情報が氾濫する現代社会において、人間にとって学科では、視覚学、視覚芸術学、画像工学の3分野を有機的に編成し、持ち、視覚情報の表現や媒体の計画設計を行う創造性の豊かな人材を

視覚学では、視覚情報を正確で見やすく、そして美しく伝えるため視覚芸術学では、情報や人間のイメージを視覚的に具体化する方法

画像工学では、情報を獲得、加工、処理、表示、伝送する方法と、画像設計学科では、このような幅広い分野を学ぶために必要な、多

意欲と可能性を持つ人材を求めます。

アドミッション・オフィス入試では、基礎的な学力を備えたうえで、力検査を免除し、書類選考、大学入試センター試験及び実技の総合評

学 部

ありかたを考察しつつ、具体的な提案をすることです。したがって、エコロジー、持続可能性、資源、文
て技術、人間、社会、自然に関する見識を総合的に結集して、芸術的センスあふれる建築や都市、緑地や

ているものを総合的かつ実践的に教育します。多くの領域を総合的に学べるようフィールドワーク(野外調
広場、風景といった空間の広がりや脳裏にありありと思い浮かべようとする意欲とその能力や現代の環境
未来に向かってどう提案するかという意欲とその能力を備えた人材を養成します。

環境や事物の特徴を観察し、また、創造できる感性を備えた意欲的で個性豊かな学生を歓迎します。その
技及び面接の総合評価により選抜を行います。

す。科学、工学、感性の観点から、「モノ」「コト」「空間」のデザインにアプローチすることにより、望ま
含む広義のデザイナー、研究者を育成します。

野を総合的に学びます。人間工学分野では、科学的アプローチにより、安全で快適な生活環境や製品を創
の知識を身につけ、それらに関する科学的な研究方法を学びます。知的機能工学分野では、工学的アプロ
測定理論、データ処理技術と解析に必要な基礎数理及びそれらを支援するコンピュータ利用技術を学びま
デザイン理論を踏まえ、生活空間や生活機器をデザインするための調査・分析手法、デザインのプロセス
トや演習を履修することにより、社会の複合的な課題を解決する能力を身につけます。

教養を身につけ、人間とは何かを考え、モノづくりや美に対して関心が高い、さらに豊かな人間性、創造
る努力を惜しまない意欲がある学生を特に歓迎します。

様々な活動に積極的に参加し、有意義な体験を重ねてきた意欲的で個性豊かな学生を歓迎します。そのた
の総合評価によりすぐれた人材を選抜します。

価値の高い情報を明快にかつ美的に構成し、処理・伝達する設計家の養成を目標にしています。画像設計
人間の視覚や美的感性、視覚情報の数理・物理的特質に関する科学的・工学的な知識と思考能力を合わせ
養成します。

に、視覚の神経機構や認知・知覚特性、美的表現としての視覚芸術の歴史などを教育研究します。

とその表現について教育研究します。

そのシステムの計画設計について教育研究します。

様な学問領域にわたる高い学力と、観察力・表現力を持ち、視覚情報にかかわる応用領域を開拓していく

創作活動に高い関心を持ち、論理的な思考能力を持つ、個性豊かな学生を歓迎します。そのために個別学
価により選抜を行います。

| | | |
|---|--|---------------|
| | <p>音響設計学科</p> <p>音響設計学科では、音に対する芸術的感性と音響科学技術に関する初期の段階では一つの専門に偏ることなく、音文化（音声言語文化・環境学、音響情報学のいずれかの専門を重点化して勉強することによる幅広い視野での勉強が求められます。</p> <p>音文化学では、人の思想や感情の伝達手段である音声言語の体系的成果を生み出す音声言語文化、音楽文化に関する教育研究を行います。</p> <p>音響環境学では、人間を取り巻く音環境に関して、人間的側面からとって最適な音環境を構成するために必要な教育研究を行います。</p> <p>音響情報学では、音と人間が直接結びつく分野として聴覚の生理、器、楽器等の最適化に関する教育研究を行います。</p> <p>いずれの専門分野も最終的にはすぐれた専門知識と研究開発能力のアドミッション・オフィス入試では、上記のポリシーに適合する者を持つ意欲的で個性豊かな学生を歓迎します。そのために個別学力検査ます。</p> <p>芸術情報設計学科</p> <p>芸術情報設計学科は、高度情報通信社会において人間と情報メディアの設計家の養成を目標としています。</p> <p>芸術文化論の分野では、芸術と文化に対する鋭い感受性と深い理解</p> <p>メディア設計学の分野では、多彩なメディア技術を駆使するとともに新奇的・創造的な設計力を育てます。</p> <p>情報環境学の分野では、数理的・工学的な専門知識とセンスを身に開発していくことのできる実践的な技術力を育てます。</p> <p>アドミッション・オフィス入試の受験者には、学力はもちろんのこ欲と適性を備えた、豊かな人間性を求めます。そのために個別学力検査</p> | |
| | 環境設計学科 | 工業設計学科 |
| <p>2. 出願資格</p> | <p>次の各項のいずれかに該当する者で、本学の芸術工学部当該志望学は、英語のリスニングの成績は利用しません。）を受験し、芸術工学部当</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月以降に卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月以降に修了した</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者とにこれに該当する見込みのもの</p> <p>なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に本学学務部</p> | |
| <p>3. 募集人員</p> | 8人 | 15人 |
| <p>4. 入学者選抜方法</p> <p>(1) 第1次選抜</p> | <p>入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。</p> <p>ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評イ. 第1次選抜の合格者は募集人員の4倍程度とします。</p> <p>ウ. 第1次選抜の結果は、平成27年12月18日（金）頃に郵便で発送しまエ. 第1次選抜の合格者にはアドミッション・オフィス入試受験票（AO</p> | |

専門的知識を兼ね備えた、総合的な設計能力を有する人材を育成することを目指しています。そのために音楽文化)、音響環境、音響情報について幅広く勉強します。初期の段階を終えてからは、音文化学、音響りますが、真の意味での教養がなければより高度な音響設計の専門家にはなれないという観点から、常に理解を深め、また音楽の演奏、作曲実技の習得と音楽理論への理解を深め、音を介して人間の精神活動の各種の音環境を評価すること、また物理的側面からは、解析、予測、制御することについて学び、人間に心理、言語・音楽などに関する理解を深め、音響情報の解析・抽出・処理・通信・伝達を含む音響情報機両方を備えた創造的活力にあふれた人材の育成を目指しています。

として、十分な学力を備えた上で、例えば音響・音楽に関する様々な活動など、有意義で実践的な経験を免除し、書類選考、大学入試センター試験、小論文及び実技を含む面接による総合評価により選抜を行い

アの関係を適切に調整し、調和のとれた人間性豊かな情報環境を科学的に計画・設計していくことのできおよび洞察力、国際的な視野に立つコミュニケーションの力を養い、総合力と企画力を育てます。

に新しいメディア表現手法をも開発・展開し、芸術性豊かな人間生活へと具体化していくことのできる革つけ、芸術や社会・文化を数理的に解析し、また、新しいソフトウェアツールやアプリケーションを設計・と、学習の方法を体得し、かつ、論理性、問題の分析・解決能力、芸術性、情報メディアにおける創作意查を免除し、書類選考、大学入試センター試験、実技及び小論文の総合評価により選抜を行います。

| 画像設計学科 | 音響設計学科 | 芸術情報設計学科 |
|--|--------|----------|
| <p>科が指定する平成28年度大学入試センター試験の教科・科目(英語のリスニングを含む。ただし、音響設計学科該志望学科の勉学に意欲のある者で本学芸術工学部当該志望学科を第1志望とする者として)及び平成28年3月までに卒業見込み者及び平成28年3月までに修了見込みの者同等以上の学力があると認められる者で、平成22年4月以降にこれに該当するもの及び平成28年3月まで入試課入試第三係にお問い合わせください。</p> | | |
| 18人 | 5人 | 8人 |

した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。

価により選抜を行います。

す。

II)、「平成28センター試験成績請求票国公立 AO 入試用」貼付用台紙及び返信用封筒を送付します。

| | 環境設計学科 | 工業設計学科 |
|-----------|--|---|
| (2) 第2次選抜 | <p>第1次選抜の合格者に対し、実技、面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> | <p>第1次選抜の合格者に対し、実技及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> |
| | <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科・6科目) ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国語 (国語) 地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理科 (物理, 化学, 生物, 地学から1)</p> <p>理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。</p> <p>外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> | <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科・7科目) ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国語 (国語) 地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理科 (物理, 化学, 生物, 地学から2)</p> <p>外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> |
| | <p>イ. 面接及び実技</p> <p>①面接の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受験者に対し、30分程度の時間で、「ル・コルビュジェ」について資料提示を行います。 2. 次に、5人程度1グループで30分の討論を行います。 資料提示の内容についての理解度を評価します。 3. 面接の過程では、調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書を参考とし、環境設計学科で学ぶ適性及び学習に対する熱意も評価します。 | <p>イ. 実技</p> <p>①実技の内容</p> <p>与えられた材料を使って、自ら設定したテーマにもとづいて構成し、それを描画し、なぜそのような構成としたかを文章で説明してもらいます。構成、描画、文章から発想力、表現力、論理性等を総合的に評価します。</p> |

| 画像設計学科 | 音響設計学科 | 芸術情報設計学科 |
|---|---|---|
| <p>第1次選抜の合格者に対し、実技及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> | <p>第1次選抜の合格者に対し、小論文、実技を含む面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> | <p>第1次選抜の合格者に対し、小論文、実技及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。</p> |
| <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科・7科目) ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国語 (国語) 地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理 科 (物理, 化学, 生物, 地学から2)</p> <p>外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> | <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科・7科目) ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国語 (国語) 地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理 科 (物理, 化学, 生物, 地学から2)</p> <p>外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> | <p>ア. 大学入試センター試験</p> <p>①平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。</p> <p>②平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目(5教科・7科目) ※32～34ページを必ず確認してください。</p> <p>国語 (国語) 地歴及び公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, (倫理, 政治・経済) から1)</p> <p>地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。</p> <p>数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)]</p> <p>ただし、簿記・会計, 情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。</p> <p>理 科 (物理, 化学, 生物, 地学から2)</p> <p>外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> |
| <p>イ. 実技</p> <p>①実技の内容 描画などの造形表現及びそれに伴う論述を課し、観察力、表現力及び論理的思考能力を評価します。</p> | <p>イ. 小論文及び実技を含む面接</p> <p>①小論文の内容 英文、数式を含む長文を提示して出題することがあります。英文読解力、数理的思考力、問題解決能力、独創性、表現力を総合的に評価します。</p> <p>②実技を含む面接の内容 音響設計学科のアドミッションポリシーを理解し、受験者自身が音響設計学科で学び得る能力の持主であることを「実技」によってアピールします。実技とは、楽器等の演奏や、制作楽曲等の提示、音響機器等の設計製作物の提示などのいずれかを指します。受験者は、はじめに5分程度の「実技」を行います。必要に応じてそこに「解説」(口述)を加えても良いです。</p> | <p>イ. 小論文及び実技</p> <p>①小論文の内容 設問に対し、知識を整理して論述を行います。</p> <p>②実技の内容 論述を伴う造形・描画を行います。</p> |

| | 環境設計学科 | 工業設計学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|------|--------|------|----|------|----|------|-----|------|----|------|---|----|------|--------|-----|----|------|----|------|-----|------|----|
| (3) 合否判定の基準 ア. 第1次選抜 イ. 第2次選抜 | <p>②実技の内容</p> <p>面接で提示された資料の内容を踏まえ、以下を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 与えられたテーマに従い、与えられた材料を使って立体を制作します。 その立体を描写します。 制作意図について論述します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>③実施日時及び場所</p> <p>受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、平成28年1月30日（土）8時30分までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月30日（土） 時間：面接 9：00～12：30 実技 13：30～16：30</p> <p>場所：芸術工学部（詳細は、1月29日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）</p> | <p>②実施日時及び場所</p> <p>受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具等を持参の上、平成28年1月30日（土）13時までに芸術工学部試験場に集合してください。</p> <p>月日：1月30日（土） 時間：実技 13：30～17：00</p> <p>場所：芸術工学部（詳細は、1月29日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>調査書又は調査書に代わる書類を100点満点で、志望理由書を100点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> | <p>調査書又は調査書に代わる書類を100点満点で、志望理由書を200点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>実技及び面接を合わせて250点満点で評価し、平成27年度大学入試センター試験の成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>100点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <p>・ 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を100点満点に換算します。</p> | 国語 | 100点 | 地歴及び公民 | 100点 | 数学 | 100点 | 理科 | 100点 | 外国語 | 100点 | 合計 | 500点 | <p>実技を250点満点で評価し、平成27年度大学入試センター試験の成績（450点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>450点</td></tr> </table> <p>・ 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を100点満点に換算します。</p> | 国語 | 100点 | 地歴及び公民 | 50点 | 数学 | 100点 | 理科 | 100点 | 外国語 | 100点 | 合計 |
| 国語 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地歴及び公民 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 500点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地歴及び公民 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 450点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(注) 1. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
2. 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験では、黒鉛筆、シャープペンシル（黒）、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計（時計機能だけのもの）のみ使用で

| 画像設計学科 | 音響設計学科 | 芸術情報設計学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--------|-----|----|------|----|------|-----|------|----|------|---|----|-----|--------|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|----|------|--|----|-----|--------|-----|----|------|----|------|-----|------|----|------|
| | <p>その後、審査員がその実技に関する専門的な質問を行います。 実技を含む面接の時間は1人15分です。 *次の事項をあらかじめ周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接会場には、楽器としてグランドピアノ、機器としてCDプレーヤーとDVDプレーヤーとのための音響映像再生装置を用意します。 ・それ以外の楽器及び機器は受験者が各自持参してください。 ・用意された楽器、音響機器、または持参可能な楽器、機器の範囲で「実技」を行うようにしてください。 ・受験者以外が試験室へ入室することは認めません。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>②実施日時及び場所 受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具等を持参の上、平成28年1月30日（土）13時までに芸術工学部試験場に集合してください。 月日：1月30日（土） 時間：実技 13：30～17：30</p> <p>場所：芸術工学部（詳細は、1月29日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）</p> | <p>③実施日時及び場所 受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、平成28年1月30日（土）9時30分までに芸術工学部試験場に集合してください。 月日：1月30日（土） 時間：小論文 10：00～12：30 実技を含む面接 13：30～18：30</p> <p>場所：芸術工学部 小論文：3号館321講義室 実技を含む面接：音響特殊棟 録音スタジオ</p> | <p>③実施日時及び場所 受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、平成28年1月30日（土）9時30分までに芸術工学部試験場に集合してください。 月日：1月30日（土） 時間：小論文：10：00～11：30 実技 13：30～16：30</p> <p>場所：芸術工学部（詳細は、1月29日（金）に芸術工学部多次元デザイン実験棟に掲示します。）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>調査書又は調査書に代わる書類を100点満点で、志望理由書を200点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> | <p>調査書又は調査書に代わる書類を100点満点で、志望理由書を200点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> | <p>調査書又は調査書に代わる書類を100点満点で、志望理由書を100点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>実技を250点満点で評価し、平成27年度大学入試センター試験の成績（500点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>50点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>150点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>150点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>500点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を150点満点に換算します。 | 国語 | 50点 | 地歴及び公民 | 50点 | 数学 | 150点 | 理科 | 100点 | 外国語 | 150点 | 合計 | 500点 | <p>小論文を200点満点で、実技を含む面接を200点満点で評価し、平成27年度大学入試センター試験の成績（250点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>50点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>50点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>50点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>50点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>250点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績は利用しません。筆記試験（200点満点）の得点を50点満点に換算します。 | 国語 | 50点 | 地歴及び公民 | 50点 | 数学 | 50点 | 理科 | 50点 | 外国語 | 50点 | 合計 | 250点 | <p>小論文を100点満点で、実技を200点満点で評価し、平成27年度大学入試センター試験の成績（400点満点）と合わせて3段階（ABC）で総合評価します。</p> <p>大学入試センター試験の配点</p> <table border="0"> <tr><td>国語</td><td>50点</td></tr> <tr><td>地歴及び公民</td><td>50点</td></tr> <tr><td>数学</td><td>100点</td></tr> <tr><td>理科</td><td>100点</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>100点</td></tr> <tr><td>合計</td><td>400点</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を100点満点に換算します。 | 国語 | 50点 | 地歴及び公民 | 50点 | 数学 | 100点 | 理科 | 100点 | 外国語 | 100点 | 合計 | 400点 |
| 国語 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地歴及び公民 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 150点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 150点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 500点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地歴及び公民 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 250点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地歴及び公民 | 50点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 100点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 400点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者等にその旨申し出ていただきます。

農 学 部

1. アドミッションポリシー

九州大学農学部は、農学、すなわち生物生産、生物機能、生物環境に関連する学問分野に強い関心を持ち、この分野における勉学・研究に熱意と適性および能力を有する多様な学生を受け入れ、国際的に通用する専門性、技術および課題探求能力を備えるとともに広い視野とバランス感覚に優れた専門家と教養人を育成することを目的として選抜を行っています。

アドミッション・オフィス入試では、農学への強固な意欲と勉学・研究への潜在能力をもつ学生を受け入れるため入学定員の一部を、個別学力検査を免除し、書類審査・小論文・面接を含めた総合評価により選抜しています。なお、大学入試センター試験における国語、外国語、数学、理科2科目、地理歴史及び公民から1科目の受験を要求しており、その結果は基礎的学力を反映するものとしてアドミッション・オフィス入試に利用されます。

当学部は1学科すなわち生物資源環境学科から成っており、入学者選抜は学部一括として実施しています。入学後1年半の間に基幹教育科目と基礎的な専攻教育科目を受けた学生は、本人の志望と基幹教育科目及び専攻教育科目における成績順位により専門コース・分野に配属されます。したがって、入学後の1年半、自らの興味に基づく勉学を進めながら農学全般を見渡していく過程において、自己の適性を判断し、志望コース・分野を決定することができるという利点を持つ一方で、志望コース・分野に配属されるためには、よりよい成績を得るための努力が要求される進級方式となっています。さらに、学部における教育分野には自然科学から社会科学に及ぶ広範な基礎科学と応用科学の領域が含まれています。ですから、新入生は、高校で、数学、物理、化学、生物、地学の理系科目のみならず、国語、外国語、地理歴史・公民などの文系科目においても十分な基礎的学力をつけることが必要なのです。

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者で、本学農学部が指定する平成28年度大学入試センター試験の教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験し、本学農学部を第1志望とする者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月以降に卒業した者及び平成28年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成26年4月以降に修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成26年4月以降にこれに該当するもの及び平成28年3月までにこれに該当する見込みのもの

なお、出願資格について不明な点がある場合は、事前に本学学務部入試課入試第三係にお問い合わせください。

3. 募集人員

20人

(注) 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えます。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

(1) 第1次選抜

ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の3倍程度とします。

ウ. 第1次選抜の結果は、平成27年12月18日（金）頃に郵便で発送します。

エ. 第1次選抜の合格者にはアドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）、「平成28センター試験成績請求票国公立AO入試用」貼付用台紙及び返送用封筒を送付します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び平成28年度大学入試センター試験の成績の総合評価により選抜を行います。

ア. 大学入試センター試験

① 平成28年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。

② 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（5教科7科目）

※32～34ページを必ず確認してください。

国 語（国語）

地歴及び公民（世界史B，日本史B，地理B，現代社会，倫理，政治・経済，（倫理，政治・経済）から1）

地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

数 学 [(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎から1)]

ただし、簿記・会計，情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

理 科（物理，化学，生物，地学から2）

外 国 語（英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1）

イ. 小論文及び面接

① 小論文の内容

設問に対する論述を行うものとします。論理的能力及び勉学・研究への潜在能力の観点から評価します。

② 面接の内容

面接は、個人面接とし、1人20分程度行います。

調査書又は調査書に代わる書類，志望理由書及び小論文のテーマを資料とし，審査員3名で農学部で学ぶ適性能力及び勉学・研究に対する熱意を評価します。

③ 実施日時及び場所

受験者は、アドミッション・オフィス入試受験票（AOⅡ）及び平成28年度大学入試センター試験受験票、筆記用具及び弁当等を持参の上、平成28年1月30日（土）8時30分までに九州大学農学部試験場に集合してください。（場所の詳細は1月29日（金）に農学部1号館前に掲示します。）

④ 受験上の注意

遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者に申し出てください。

| 月 日 | 時 間 | | 場 所 |
|----------|-----|---------------|--------------|
| 1月30日（土） | 小論文 | 9：00 ～ 11：00 | 九州大学農学部試験場 |
| | 面接 | 13：30 ～ 17：00 | 当日、各人に通知します。 |

(3) 合否判定の基準

ア. 第1次選抜

調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書をそれぞれ150点満点で評価し、各評価を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

イ. 第2次選抜

小論文（300点満点）、面接（300点満点）、及び平成28年度大学入試センター試験の成績（400点満点）を合わせて3段階（ABC）で総合評価します。

- 大学入試センター試験の配点

| 国 語 | 地歴及び公民 | 数 学 | 理 科 | 外 国 語 | 合 計 |
|-----|--------|------|------|-------|------|
| 50点 | 50点 | 100点 | 100点 | 100点 | 400点 |

- 英語はリスニングの成績も利用します。利用に当たっては、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を100点満点に換算します。

平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目一覧

| 大学入試センター 試験出題 教科・科目 | | 国語 | 地理歴史及び公民 | | | | | | | | | 数 学 | | | | | | |
|---------------------------|--|--------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|------------------|--------|-----------------------|--------------------------------------|-------------|---------------------------------|--------------|----------------------------------|-----------------------|----------------------------|
| | | 国 語 | 世界 史 A | 世界 史 B | 日本 史 A | 日本 史 B | 地 理 A | 地 理 B | 現 代 社 会 | 倫 理 | 政 治 ・ 経 済 | 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | 数 学 I | 数 学 I ・ 数 学 A | 数 学 II | 数 学 II ・ 数 学 B | 簿 記 ・ 会 計 | 情 報 関 係 基 礎 |
| | | | ① | | | | | | | | | | ② | | | | | |
| 法学部 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 理学部 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 地球惑星科学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 数学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 生物学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 医学部 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 保健学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 放射線技術科学専攻 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 検査技術科学専攻 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 歯学部 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 芸術学部 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 環境設計学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 工業設計学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 画像設計学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 音響設計学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 芸術情報設計学科 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |
| 農学部 | | ◎ 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | | |

- (注) 1. ◎印は必須科目，○印は選択科目，△印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。
2. 地理歴史及び公民の科目において，複数科目受験した場合の取扱いについて
 地理歴史及び公民の受験科目を1科目と指定している場合は，受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史又は公民の得点として採用します。
 なお，本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず，第2解答科目で受験した場合，その得点は0点として取り扱いますので，十分に注意してください。
 ただし，同一名称を含む選択できない科目を受験した場合，第2解答科目は0点として取り扱わず，出願無資格とします。
 (例：学部学科が指定している科目「世界史B」；第1解答科目で「世界史A」，第2解答科目で「世界史B」を受験した場合などは出願無資格とします。)
3. 「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目一覧

| 大学入試センター 試験出題 教科・科目 | | 理 科 | | | | | | | | 外 国 語 | | | | |
|---------------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------------------|-----------------------|-------------|-------------|
| | | ① | | | | ② | | | | | | | | |
| | | 物 理 基 礎 | 化 学 基 礎 | 生 物 基 礎 | 地 学 基 礎 | 物 理 | 化 学 | 生 物 | 地 学 | 英 語 | ド イ ツ 語 | フ ラ ン ス 語 | 中 国 語 | 韓 国 語 |
| 法 学 部 | | ○ | ○ | ○ | ○ | (○) | (○) | (○) | (○) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | (2) | | | | 1 | | | | |
| 理 学 部 | 物 理 学 科 | △ | △ | △ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 2 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 化 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ◎ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 2 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 地 球 惑 星 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 数 学 科 | 数 学 科 | △ | △ | △ | △ | ◎ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | △ | △ | △ |
| | | | 2 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 生 物 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 医 学 部 | 看 護 学 専 攻 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 1 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 放 射 線 技 術 科 学 専 攻 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 検 査 技 術 科 学 専 攻 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 歯 学 部 | | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 芸 術 工 学 部 | 環 境 設 計 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 1 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 工 業 設 計 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 2 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 画 像 設 計 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 音 響 設 計 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 芸 術 情 報 設 計 学 科 | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 農 学 部 | | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |

- (注) 1. ◎印は必須科目, ○印は選択科目, △印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。
2. 大学入試センターの理科において、「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
 大学入試センターの理科において、「基礎を付した科目」2科目を指定している場合に、「基礎を付していない科目」を選択した場合は次のとおり取扱います。
 ①「基礎を付した科目」の中から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合は、選択した基礎を付した2科目の成績を採用します。
 ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合、基礎を付していない2科目の成績を利用します。
 なお、この場合は、合計得点(200点満点)を100点満点に換算します。
 ③「基礎を付していない科目」のみ1科目選択した場合は、出願無資格とします。
 大学入試センター試験の理科における複数科目受験した場合は、理科の受験科目を「基礎を付していない科目」から1科目と指定している場合は、受験した「基礎を付していない科目」のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
 なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
3. 英語は、芸術工学部音響設計学科以外はリスニングの成績も利用します。
 ただし、大学入試センターにおいて、リスニングを免除された重度難聴者については、筆記試験の成績のみを利用します。

平成28年度大学入試センター試験に関する 旧教育課程履修者への経過措置について【AO入試Ⅱ】

旧教育課程履修者のうち、高等学校又は中等教育学校において「工業数理基礎」を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限り、平成28年度大学入試センター試験における経過措置として、学部・学科等の各入試区分において、下記のとおり、「工業数理基礎」の選択解答を認めます。

| 学部・学科・専攻 | | 入試区分 | |
|-----------|-------------|-------------------|---|
| | | AO入試Ⅱ | |
| 法 学 部 | | ○ | |
| 理 学 部 | 物 理 学 科 | × | |
| | 化 学 科 | ○ | |
| | 地 球 惑 星 学 科 | ○ | |
| | 数 学 科 | × | |
| | 生 物 学 科 | ○ | |
| 医 学 部 | 保 健 学 科 | 看 護 学 専 攻 | ○ |
| | | 放 射 線 技 術 科 学 専 攻 | ○ |
| | | 検 査 技 師 科 学 専 攻 | ○ |
| 歯 学 部 | | ○ | |
| 芸 術 工 学 部 | | ○ | |
| 農 学 部 | | ○ | |

注) ○印は選択可能、×印は選択不可

(※1) 「新教育課程履修者」と「旧教育課程履修者」

| | |
|----------|--|
| 新教育課程履修者 | ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に平成25年4月に入学し、平成28年3月卒業見込みの者。 ② 中等教育学校の後期課程に平成25年4月に進級し、平成28年3月卒業見込みの者。 |
| 旧教育課程履修者 | 上記以外の者 * 高等学校卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を平成28年3月卒業見込みであるが、入学は平成25年3月以前の者など、上記に該当しない者。 |

※「新教育課程」とは、平成25年4月1日から適用された高等学校学習指導要領（平成21年文部科学省告示第34号）に基づく教育課程及び平成21年3月9日文部科学省告示第38号の特例により定められた教育課程をいい、「旧教育課程」とは、従前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいう。

各学部（学科）共通事項等

1. 大学入試センター試験における「地理歴史」、「公民」及び「理科」の取扱い

大学入試センター試験の「地理歴史」、「公民」及び「理科」の科目は、次のように取り扱いますので、大学入試センター試験の上記教科の科目を複数受験する場合は、必ず志望する学部・学科が指定する科目を第1解答科目として受験してください。

- ① 地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについて
地理歴史及び公民の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史又は公民の得点として採用します。
なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目は0点として取り扱わず、出願無資格とします。
(例：学部学科が指定している科目「世界史B」；第1解答科目で「世界史A」、第2解答科目で「世界史B」を受験した場合などは出願無資格とします。)
- ② 大学入試センター試験の理科において、「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
大学入試センター試験の理科において、「基礎を付した科目」2科目を指定している場合に、「基礎を付していない科目」を選択した場合は次のとおり取扱います。
(1)「基礎を付した科目」の中から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合は、選択した基礎を付した2科目の成績を採用します。
(2)「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合、基礎を付していない2科目の成績を利用します。
なお、この場合は、合計得点(200点満点)を100点満点に換算します。
(3)「基礎を付していない科目」のみ1科目選択した場合は、出願無資格とします。
大学入試センター試験の理科における複数科目受験した場合の取扱いについては、理科の受験科目を「基礎を付していない科目」から1科目と指定している場合は、受験した「基礎を付していない科目」のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。

2. 願書受付期間

平成27年11月9日(月)から11月13日(金)17時まで(同期間内に必着です。)

3. 出願手続

(1) 提出書類等

ア. アドミッション・オフィス入試志願票(AOⅡ)

本要項に綴込の用紙を使用し、43～46ページの『AO入試Ⅱ志願票等記入上の注意及び

記載例』を参照し記入してください。

イ. 調査書

在学又は出身学校長が文部科学省で定めた様式により作成し、厳封したものを提出してください。なお、調査書を提出できない者については、次の書類を提出してください。

- ① 高等学校卒業程度認定試験合格者
合格成績証明書及び免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書
- ② 出願資格(3)に該当する者のうち上記①以外の者
修了(見込)証明書又は資格(取得見込)証明書及び成績証明書
また、本学において個別の入学資格審査を受けた者は、本学が交付した「九州大学受験資格認定書(写)」を添付してください。

上記書類を提出できない者は、事前に学務部入試課入試第三係に問い合わせください。

ウ. 志望理由書

本要項に綴込の用紙を使用し、志願者本人がその学部等を志望する理由、抱負などを自筆で書いてください。(※法学部、理学部及び芸術工学部音響設計学科は、本要項添付書類に綴込の「平成28年度九州大学 アドミッション・オフィス入試 志望理由書記述要領」を参照の上、記述してください。)

| | | |
|---|------|-----|
| 法 学 部 | 様式 1 | 2 枚 |
| 理 学 部 | 様式 2 | 2 枚 |
| 医学部保健学科 | 様式 3 | 3 枚 |
| 歯 学 部 | 様式 4 | 2 枚 |
| 芸術工学部(環境設計学科, 工業設計学科, 画像設計学科, 芸術情報設計学科) | 様式 5 | 3 枚 |
| 芸術工学部(音響設計学科) | 様式 6 | 4 枚 |
| 農 学 部 | 様式 7 | 3 枚 |

エ. 英語能力試験スコアカードの原本(法学部の志願者のみ)

法学部の志願者については、願書受付期間の最終日より過去2年以内に受験した「英語能力試験」のスコアカード(原本)を出願時に提出してください。

実用英語検定試験(英検)の成績は、第1次・第2次試験両方の個人成績表を提出してください。

なお、スコアカードの原本は、第1次選抜の結果通知(12月18日(金)頃)の際に郵送により返却します。

オ. 入学検定料

入学検定料17,000円〔銀行窓口での振込(電信扱)に限る。〕

<納入方法>

本要項に綴込の入学検定料振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項をすべて黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参してください。

振込の後、銀行窓口で返還されたB・C票のうち、C票(「九州大学」入学検定料振込金受付証明書)を本要項に綴込の入学検定料振込金受付証明書貼付台紙に貼り、出願書類に同封してください。

※必ず所要事項に記入もれがないか確認してください。

記入の際は、47ページの「記載例」を参照し記入してください。

(注) 1. ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込はできません。

なお、三井住友銀行本支店から振込む場合の振込手数料は無料ですが、他行から振込む場合は、振込手数料は志願者に負担していただくこととなります。

2. 振込は、平成27年11月4日(水)以降とし、「電信扱」に限ります。

3. 次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

① 第1次選抜の不合格者に対して、13,000円を返還します。

② 入学検定料納付後、出願しなかった場合及び出願書類を受理できなかった場合は、全額返還します。

4. 上記3. ①に該当する場合は、第1次選抜結果通知の際に「返還請求書」等

を送付しますので、書類作成の上、平成28年3月31日（木）までに手続きを行ってください。

上記3. ②に該当する場合は、九州大学学務部入試課入試第三係（TEL 092-642-4488）へお問い合わせください。

〈入学検定料の免除について〉

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

A 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

B 居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ学務部入試課入試第三係（TEL 092-642-4488）へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学Webサイトからダウンロード <http://www.kyushu-u.ac.jp/entrance/examination/menjo-appli.pdf>）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。

なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

A ①A②に該当する場合
り災証明書

B ①A③に該当する場合
死亡又は行方不明を証明する書類

C ①Bに該当する場合
被災証明書

カ. 入学検定料振込金受付証明書貼付台紙

本要項に綴込の台紙に、「九州大学」入学検定料振込金受付証明書（C票）を貼ってください。

キ. 出願書類受付通知はがき

出願書類受付の確認を希望する場合は、本要項に綴込のはがきに所要事項を記入し、52円切手を貼ってください。

ク. 写真 1枚（たて4cm×よこ3cm）

上半身・無帽・正面向きで、出願前3ヶ月以内に撮影したものの裏に氏名を記入の上、照合票の写真欄に貼ってください。

ケ. 住所票（第1次選抜結果通知及び第2次選抜合格通知の送付用）

本要項に綴込の住所票（2枚）に住所・氏名等を記入してください。

コ. 封筒（受験票送付用）

本要項に綴込の封筒（小）に住所・氏名等を記入の上、372円切手を貼ってください。

(2) 提出方法

提出書類は、本要項に綴込の封筒（大）に一括して入れ、必ず書留速達により郵送してください。

(3) 提出先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学学務部入試課入試第三係
TEL：092-642-4488

(注 意)

- ◎ 提出書類の記入もれ、その他不備の場合は受け付けません。
- ◎ 虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ◎ 提出書類は返還しません。
- ◎ 出願書類受理後は、いかなる事情があっても住所・連絡先以外の記入事項及び書類の変更は認めません。

4. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害（下表）等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に下記連絡先まで相談してください。

なお、受験上の配慮のうち、「点字解答」又は「代筆解答」を希望する場合は、準備等に時間を要しますので、平成27年9月18日（金）までに相談してください。

| 区 分 | 対象となる者 | 受験上の配慮の一例 |
|--------------|---|---|
| ①視覚に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 上記以外の視覚障害者 | <ul style="list-style-type: none"> 点字解答 拡大文字冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓側の明るい座席を指定 照明器具の持参使用又は試験室側での準備 |
| ②聴覚に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者 | <ul style="list-style-type: none"> 手話通訳士等の配置 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用 |
| ③肢体不自由に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者 | <ul style="list-style-type: none"> 代筆解答 介助者の配置 試験室を1階に設定 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参仕様 試験場への乗用車での入構 |
| ④病弱に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 | <ul style="list-style-type: none"> 試験室を1階に設定 杖の持参使用 別室の設定 |
| ⑤発達障害に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を要する者 | <ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長（1.3倍） 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達 |
| ⑥その他 | <ul style="list-style-type: none"> ①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者 | <ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定 |

(1) 相談の方法

「九州大学入学試験における事前相談申請書」を九州大学Webサイト（<http://www.kyushu-u.ac.jp>）からダウンロードのうえ、医師の診断書（障害者手帳取得者は、その写しも）を添えて相談の申請をしてください。

診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上特に修学上の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

また、大学入試センター試験の受験上の配慮決定を受けた者は、大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しも提出してください。なお、その場合には、医師の診断書についても大学入試センターへ提出したものの写しで構いません。

(2) 連絡先

学務部入試課入試第三係
 TEL：092-642-4488
 〒812-8581
 福岡市東区箱崎6-10-1

5. 大学入試センター試験成績請求票の提出

第1次選抜の合格者には、本学から第1次選抜結果を通知する際、大学入試センター試験成績請求票貼付用台紙及び返送用封筒を送付しますので、次の方法により手続を行ってください。

なお、この成績請求票を提出しない場合は、第1次選抜の合格者としての権利を失います。

また、期限までに提出できない者は、九州大学学務部入試課入試第三係へ連絡してください。

ア. 大学入試センター試験成績請求票貼付用台紙の所定欄には、大学入試センターから交付を受けた有効な「**AO** 平成28センター試験成績請求票国公立AO入試用」を貼ってください。

イ. 返送用封筒には、上記ア. の台紙を同封し、平成28年1月15日（金）までに九州大学学務部入試課入試第三係へ提出してください。

6. 合格者発表

合格者については、平成28年2月10日（水）11時頃、受験番号を創立五十周年記念講堂（箱崎キャンパス理系地区）に向かって左側の掲示板（42ページ参照）に掲示するとともに、同日に合格通知書を出願時に提出した「住所票」に記入された住所あてに郵便で発送します。

また、合格者の受験番号を同日12時頃九州大学合格者発表専用Webサイト（<http://goukaku.jimu.kyushu-u.ac.jp/>）に掲載します。これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は、前述のとおりです。

電話による合否の問い合わせには応じません。

このアドミッション・オフィス入試では、当該学部（学科）のアドミッションポリシーに基づいて受験者の資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

（携帯電話サイト用）



7. 入学手続

入学手続に必要な書類は、平成28年2月10日（水）、合格者に対し合格通知書と併せて発送します。

入学手続は、次のとおり行ってください。

(1) 入学手続方法

入学手続書類を本学所定の封筒に封入し、遅延等の郵便事情を考慮の上、平成28年2月12日（金）から2月18日（木）17時までに必着するように、「書留速達郵便」により送付してください。

やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、平成28年2月18日（木）に来学して入学手続を行うことも可能です。

なお、送付先や来学場所等の詳細については、入学手続書類でご確認ください。

※入学手続は、平成28年2月18日（木）17時をもって締切ります。

なお、2月18日（木）17時以降に到着した場合は、いかなる理由があっても受理しません。

(2) 留意事項

① アドミッション・オフィス入試の合格者が本学に入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般入試（前期・後期日程試験）を受験しても合格者とはなりません。

② アドミッション・オフィス入試の合格者が、特別の事情により入学を辞退しようとするときは、平成28年2月18日（木）17時までに入学辞退の手続を行ってください。指定の日時までに入学辞退の手続を行わない場合は、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜

を行う公立大学・学部を除く。)の一般入試(前期・後期日程試験)を受験しても合格者とはなり得ません。

(手続及び連絡先:九州大学学務部入試課入試第三係 TEL:092-642-4488)

※公立大学協会Webサイト(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)参照

- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学料免除、入学料徴収猶予及び授業料免除については、入学手続書類に同封の上、別途手続きを案内します。
- ⑤ 授業料は、入学後(4月中)に納付することになります。

【参考】

入学料及び授業料については、以下のとおりです。

- ・ [入学手続時] 入学料 282,000円(予定)
- ・ [入学後] 授業料 267,900円 [年額 535,800円](予定)

(注) 入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者は、入学手続の際に入学料を納付しないでください。

なお、上記の納入金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改正が行われた場合には、改定時から新たな入学料及び授業料が適用されます。

8. 試験成績の開示

平成28年度アドミッションオフィス入試の試験成績については、受験者本人からの求めに応じて次の方法により開示を行います。

- (1) 開示の対象者は、受験者本人のみとします。
なお、代理人への開示は行いません。
- (2) 開示する試験成績は、「第1次選抜」及び「第2次選抜」の成績(ABC評価)とします。
- (3) 申請は本学学務部入試課へ郵送又は本学学務部入試課窓口での申請も可能です。
- (4) 試験成績の開示を希望する者は、次の書類を学務部入試課入試第三係へ提出してください。
 - ① 本学所定の「アドミッション・オフィス入試成績開示申請書」
※成績開示申請書は、平成28年5月9日(月)から、本学Webサイト(<http://www.kyushu-u.ac.jp/>)からダウンロードできます。
 - ② アドミッション・オフィス入試の受験票(コピーは不可)
※アドミッション・オフィス入試の受験票がない場合は、お問い合わせください。
 - ③ 返信用封筒(長形3号の封筒に書留料金の切手512円を貼付し、返送先の郵便番号・住所・氏名を記入したもの)
※入試成績を記した書類を郵送するためのものです。必ず受験した本人宛にしてください。
- (5) 申請受付期間は、土・日・祝日を除く平成28年5月9日(月)～6月6日(月)
本学窓口での申請の受付は、9時から17時まで。
- (6) 郵送による申請の場合は、封筒の表に「AO入試成績開示申請」と朱書きしてください。
- (7) アドミッション・オフィス入試成績の開示は、申請受付後、3週間以内に郵送により開示します。
ただし、本学窓口での開示申請の場合はその場で開示します。

【申請窓口】 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
九州大学学務部入試課入試第三係

9. 個人用パソコン(ノート型)の必携について

大学生活では、授業でパソコンを使用するのはもちろん、日々の生活でパソコンを利用することになります。例えば、学習を進める上で必要な授業内容を記したシラバスや授業の教材、レポート課題・提出期限などの情報、また履修登録や成績の確認など、様々な情報がネットワークを經由して提供されます。

そのため、本学では、個人用パソコン（ノート型）が必携となっています。本学に入学の際は、パソコンを準備・購入していただくこととなりますので、あらかじめお知らせします。

詳細については、今後、本学Webサイトにてお知らせするとともに、合格者に送付する入学手続書類「入学ガイドブック」に記載します。学部・学科によってパソコンの仕様が異なりますので、各学部・学科の推奨スペック(必要な性能)を必ずご確認ください。

本学の学生は「Windows」には「Microsoft Office」を、「Mac OS」には「WindowsやMicrosoft Office」を無料でインストールできる他、ウイルス対策ソフトウェアも無料でインストールできますので、Word, Excel, PowerPointやウイルス対策ソフトウェアを個別に購入、あるいは、パソコンとセットで購入する必要はありません。

問い合わせ先

【個人用パソコンの購入について】

学務部 学務企画課 学務情報係

TEL：092-802-5939

E-mail：gapjoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

【ソフトウェア製品について】

情報統括本部 ソフトウェア事業室

TEL：092-642-2201

E-mail：msq@iii.kyushu-u.ac.jp

10. 個人情報の取扱い

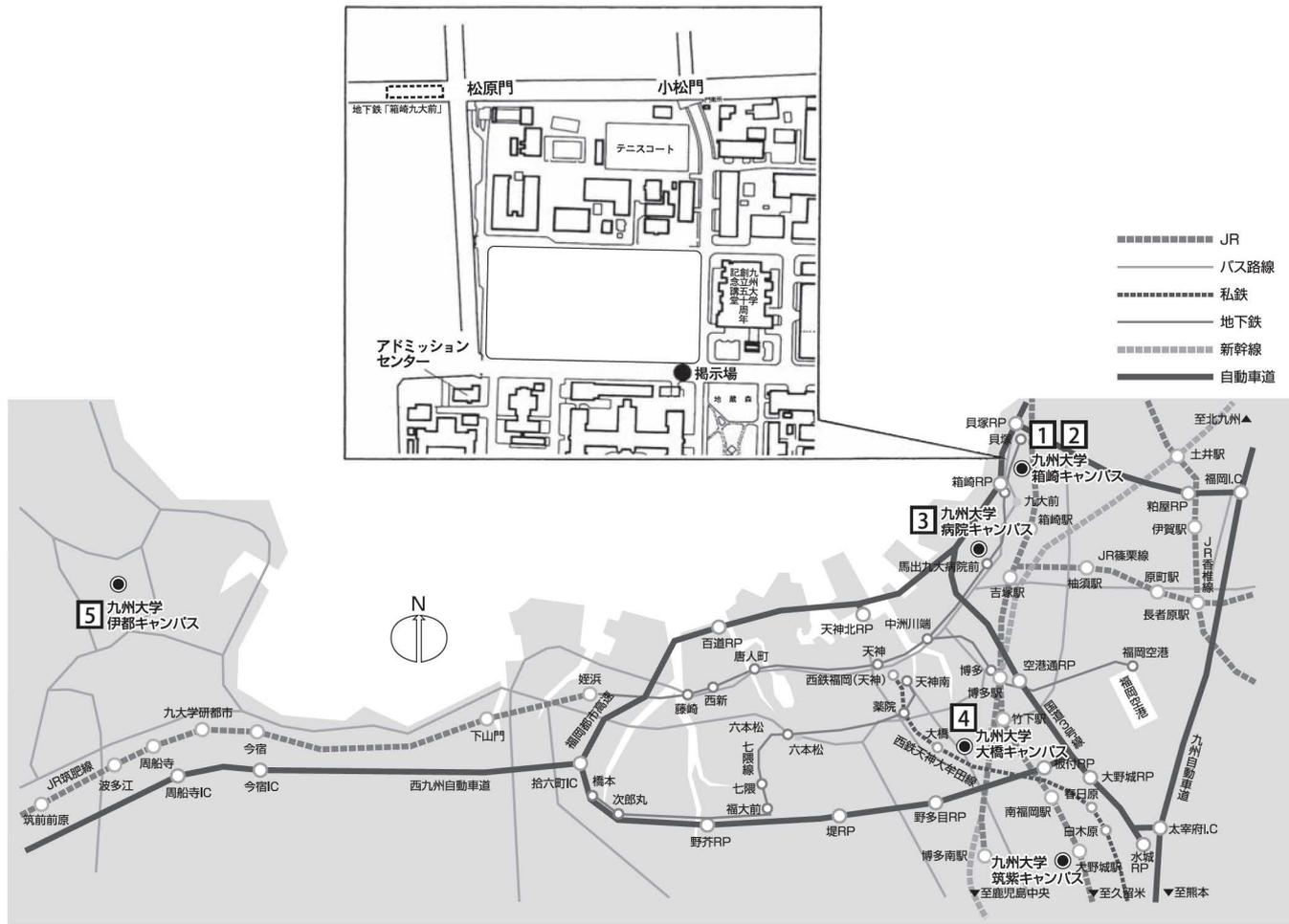
(1) 個人情報の利用

- ① 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次の業務に利用します。
 - ・ 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ・ 調査書（又は調査書に代わる書類）の成績を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用します。
- ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できない形で本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- ③ 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、入学者選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
- ④ 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

(2) 個人情報に関する業務の委託について

志願票記載事項のコンピュータ登録の業務を、外部の事業者に委託することがあります。

【入試等実施場所案内】



| 実施学部・学科 | 博多駅から地下鉄利用の場合 | 博多駅から JR 利用の場合 |
|----------------------------|--|------------------------|
| 法学部 ①箱崎キャンパス文系地区 | 「姪浜」方面乗車, 「中洲川端」乗り換え「箱崎九大前」又は「貝塚」下車 徒歩 5 分 | 「箱崎」(鹿児島本線) 下車 徒歩 20 分 |
| 農学部 ②箱崎キャンパス理系地区 | 「姪浜」方面乗車, 「中洲川端」乗り換え「箱崎九大前」又は「貝塚」下車 徒歩 5 分 | 「箱崎」(鹿児島本線) 下車 徒歩 20 分 |
| 医学部保健学科 歯学部 ③病院キャンパス | 「姪浜」方面乗車, 「中洲川端」乗り換え「馬出九大病院前」下車 徒歩 10 分 | 「吉塚」(鹿児島本線) 下車 徒歩 15 分 |

| 実施学部・学科 | 博多駅からバス利用の場合 | 天神から西鉄天神大牟田線利用の場合 |
|-------------------|---|--|
| 芸術工学部 ④大橋キャンパス | 博多駅郵便局前 B から④番系統乗車, 「西鉄大橋駅前」下車又は, ④番系統乗車, 「西鉄大橋駅」下車又は「塩原 4 丁目」下車 徒歩 5 分 | 「大橋」駅下車 徒歩 5 分 |
| | | 博多駅から JR 利用の場合 「竹下」(鹿児島本線) 下車 徒歩 15 分 |

| 実施学部・学科 | 博多駅から地下鉄利用の場合 | 博多駅からバス利用の場合 |
|-----------------|---|--------------------------|
| 理学部 ⑤伊都キャンパス | JR 筑肥線乗り入れ「筑前前原」方面行きに乗車し, 「九大学研都市駅」下車, 昭和バス「九大伊都キャンパス」行きに乗車。(※) | 西鉄バス「九大伊都キャンパス」行きに乗車。(※) |

※伊都キャンパス内の下車バス停等詳細については受験票発送時に通知する予定。

AO 入試Ⅱ 志願票等記入上の注意及び記載例

志望する学部・学科の学生募集要項を熟読の上、次の諸注意に留意し、「記載例」を参照して記入してください。

- ◎ 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入してください。
- ◎ 志願票は、黒インキ又は黒のボールペンで記入してください。
- ◎ 記入もれ、その他不備の場合は受け付けません。
- ◎ 虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ◎ ※印欄は大学が記入します。

1. 志願票

(1) 志望学部等

志望学部の名称と、次の学部コード（志願票用）を記入してください。

| 学部コード | 学 部 名 |
|-------|-------|
| 20 | 法 学 部 |
| 21 | 理 学 部 |
| 22 | 医 学 部 |
| 23 | 歯 学 部 |
| 24 | 芸術工学部 |

| 学部コード | 学 部 名 |
|-------|-------|
| 25 | 農 学 部 |

◎入学検定料振込依頼書に記載する47ページの学部コードと混同しないようにしてください。

(2) 志望学科（理学部・医学部・芸術工学部のみ記入してください。）

志望学科の名称と、次の学科コードを記入してください。

| 学科コード | 学 科 名 |
|-------|---------|
| 31 | 物 理 学 科 |
| 32 | 化 学 科 |
| 33 | 地球惑星科学科 |
| 34 | 数 学 科 |
| 35 | 生 物 学 科 |
| 41 | 保 健 学 科 |

| 学科コード | 学 科 名 |
|-------|----------|
| 51 | 環境設計学科 |
| 52 | 工業設計学科 |
| 53 | 画像設計学科 |
| 54 | 音響設計学科 |
| 55 | 芸術情報設計学科 |

(3) 志望専攻（医学部のみ記入してください。）

志望する専攻の名称と、次の専攻コードを記入してください。

| 専攻コード | 専 攻 名 |
|-------|-----------|
| 61 | 看 護 学 専 攻 |
| 62 | 放射線技術科学専攻 |
| 63 | 検査技術科学専攻 |

- (4) 氏名（フリガナ）
姓と名を漢字で記入してください。また、上段にはフリガナを記入してください。
- (5) 英字氏名
アルファベットで記入してください。
- (6) 性別
男・女のいずれかを○で囲んでください。
- (7) 生年月日
「年月日」を算用数字で記入してください。なお、「年」は西暦で記入してください。また、「月」「日」が1桁の場合は10の位に“0”を付けてください。
(例：4月6日 → “04”月“06”日)
- (8) 出願資格
記入しないでください。
- (9) 資格取得（見込）年月
出願資格を取得又は取得見込みの「年月」を記入してください。なお、文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格又は合格見込みの者は、最終の合格年月を記入してください。
「年月」を記入するに当たっては、算用数字で記入してください。また、「年」は西暦で記入し、「月」が1桁の場合は10の位に“0”を付けてください。
- (10) 在学又は出身校（上記(10)のなお書きの該当者は除く。）
在学又は出身学校を記入してください。
国立・公立・私立・その他のいずれかを○で囲み、学校が所在する都道府県名及び学校名を記入してください。
- (11) 高等学校等コード
「大学入試センター試験受験案内」に記載のコードを記入してください。なお、コードが不明の場合は記入しなくてもかまいません。
- (12) 合格その他の通知先住所
合格通知書等の送付先住所及び電話番号（携帯電話含む）を記入してください。
郵便番号（7桁）及び電話番号を算用数字で記入してください。
なお、電話番号は市内局番の前後に“-”を付けてください。（例：092-642-4488）（左詰で記入）
- (13) 保護者等の住所
保護者等の住所及び電話番号を記入してください。なお、「合格その他の通知先住所」と同じ場合も必ず記入してください。
郵便番号（7桁）及び電話番号を算用数字で記入してください。
なお、電話番号は市内局番の前後に“-”を付けてください。（例：092-642-4488）（左詰で記入）

《標準文字字形》

志願票の枠内に記入する手書きの数字，ローマ字の標準文字字形は次のとおりです。

(手書き数字)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

(手書きローマ字)

A B C D E F G H I J K
L M N O P Q R S T U V
W X Y Z

(注意) 必ずこの字形にならって記入してください。

2. 照合票

(1) 氏名 (フリガナ)

氏名及びフリガナを記入してください。

(2) 写真

写真の裏に氏名を記入して，指定されたところに貼ってください。

3. 受験票

(1) 氏名 (フリガナ)

氏名及びフリガナを記入してください。

《記載例》

平成28年度 九州大学アドミッション・オフィス入試志願票 (AO II)

| | | | |
|-------------|--|---|--|
| 志望学部 | (名称) 医学部 (コード) 22 | ※受付番号 | |
| 志望学科 | (名称) 保健学科 (コード) 41 | ※受験番号 | |
| 志望専攻 | (名称) 看護学専攻 (コード) 61 | | |
| 氏名 | (フリガナ) キョウダイ タロウ (姓) 丸大 (名) 太郎 | 性別 | 男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/> |
| 英字氏名 | K y u d a i T a r o | | |
| 生年月日 | 1997年04月06日 | | |
| 出願資格 | * | 資格取得(見込)年月 | 2016年03月 |
| 在学または出身校 | 国立・ <input checked="" type="radio"/> 公立・私立・その他 福岡 都・道 府・県 東西 高等学校 | 高等学校等コード | 40999Z |
| 合格その他の通知先住所 | 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 | 電話(自宅) 092-642-4488 携帯電話 090-0Δ□×-0Δ□× | |
| 保護者等の住所 | 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 | 電話(自宅) 092-642-4488 携帯電話 090-0Δ□×-0Δ□× | |

(注)「AO入試II志願票等記入上の注意及び記載例」を熟読の上、※印欄を除いて必要事項を記入してください。

(切り離さないでください)

平成28年度 九州大学アドミッション・オフィス入試 (AO II)

照
合
票

| | |
|-------|-----------|
| ※受験番号 | |
| フリガナ | キョウダイ タロウ |
| 氏名 | 丸大 太郎 |

(注) ※印欄を除いて必要事項を記入してください。

写 真
出願前3か月以内に
撮影した上半身・無
帽・正面向きのもの
(たて よこ
4 cm × 3 cm)
写真の裏に氏名を記
入して、この枠内に
糊付けしてください。

(切り離さないでください)

平成28年度 九州大学アドミッション・オフィス入試 受験票 (AO II)

(受験上の注意)

| | |
|-------|-----------|
| ※受験番号 | |
| フリガナ | キョウダイ タロウ |
| 氏名 | 丸大 太郎 |

(注) ※印欄を除いて必要事項を記入してください。

1. 試験当日は、この受験票及び大学入試センター試験受験票を携行してください。
2. 当日は指定された時刻までに所定の場所に集合してください。

銀行窓口へ持参した日を記入してください。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------|-------|----|--|---------------|-----|-----|---|----------------------------|----|---|---|--|----|---|---|---|----|-------|----|----------------------------|------------|--|--|----------------------------|-----|--|--|---|--|--|--|--|---------------|----|---|---|----|---|---|---|---------------------------|-----|--|--|--------------------|-----|--|--|----------------------------|------------|--|--|----------------------------------|-------|--|--|-------------|-----|---|---|-----|------|--|--|--|---------------|----|---|---|----|---|---|---|---------------------------|-----|--|--|--------------------|-----|--|--|----------------------------|------------|--|--|----------------------------------|-------|--|--|-------------|-----|--|--|
| <p>A票 (ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込はできません)</p> <p style="text-align: center;">振込依頼書 (「九州大学」入学検定料)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">ご依頼日</td> <td style="width:20%;">科目</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>平成 27年 11月 6日</td> <td>電信扱</td> <td>手数料</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>振込先 三井住友 銀行 福岡支店</td> <td>金額</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>預金種目 普通 口座番号 7119240</td> <td>金額</td> <td>千</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>受取人 (フリガナ) キョウシュウダイガク (おなまえ) 九州大学</td> <td>金額</td> <td>17000</td> <td>00</td> </tr> <tr> <td>学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入)</td> <td>MID</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ</td> <td>出納印</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>(おところ) 福岡市東区箱崎6-10-1 (電話) 092-642-4488</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>※【取扱金融機関へのお願い】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。 2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。 3. 平成27年11月4日(水)以降に受け付けてください。(振込期限：平成27年11月13日(金)) 4. 三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。 5. 学部コード、フリガナは必ず打電してください。 <p style="text-align: right;">(取扱金融機関保管)</p> | ご依頼日 | 科目 | | | 平成 27年 11月 6日 | 電信扱 | 手数料 | 円 | 振込先 三井住友 銀行 福岡支店 | 金額 | 円 | 円 | 預金種目 普通 口座番号 7119240 | 金額 | 千 | 円 | 受取人 (フリガナ) キョウシュウダイガク (おなまえ) 九州大学 | 金額 | 17000 | 00 | 学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入) | MID | | | 氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ | 出納印 | | | (おところ) 福岡市東区箱崎6-10-1 (電話) 092-642-4488 | | | | <p>B票</p> <p style="text-align: center;">振込金受取書 (「九州大学」入学検定料)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>平成 27年 11月 6日</td> <td>金額</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>千</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>振込先 三井住友銀行 福岡支店</td> <td>振込先</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>受取人 九州大学</td> <td>受取人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入)</td> <td>MID</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>志願者氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ</td> <td>志願者氏名</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>九大太郎</td> <td>手数料</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>出納印</td> <td>収入印紙</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(志願者保管)</p> | 平成 27年 11月 6日 | 金額 | 円 | 円 | 金額 | 千 | 円 | 円 | 振込先 三井住友銀行 福岡支店 | 振込先 | | | 受取人 九州大学 | 受取人 | | | 学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入) | MID | | | 志願者氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ | 志願者氏名 | | | 九大太郎 | 手数料 | 円 | 円 | 出納印 | 収入印紙 | | | <p>C票</p> <p style="text-align: center;">「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>平成 27年 11月 6日</td> <td>金額</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>千</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>振込先 三井住友銀行 福岡支店</td> <td>振込先</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>受取人 九州大学</td> <td>受取人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入)</td> <td>MID</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>志願者氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ</td> <td>志願者氏名</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>九大太郎</td> <td>出納印</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(台紙貼付用)</p> | 平成 27年 11月 6日 | 金額 | 円 | 円 | 金額 | 千 | 円 | 円 | 振込先 三井住友銀行 福岡支店 | 振込先 | | | 受取人 九州大学 | 受取人 | | | 学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入) | MID | | | 志願者氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ | 志願者氏名 | | | 九大太郎 | 出納印 | | |
| ご依頼日 | 科目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成 27年 11月 6日 | 電信扱 | 手数料 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 振込先 三井住友 銀行 福岡支店 | 金額 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預金種目 普通 口座番号 7119240 | 金額 | 千 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取人 (フリガナ) キョウシュウダイガク (おなまえ) 九州大学 | 金額 | 17000 | 00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入) | MID | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ | 出納印 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (おところ) 福岡市東区箱崎6-10-1 (電話) 092-642-4488 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成 27年 11月 6日 | 金額 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 千 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 振込先 三井住友銀行 福岡支店 | 振込先 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取人 九州大学 | 受取人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入) | MID | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 志願者氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ | 志願者氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九大太郎 | 手数料 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出納印 | 収入印紙 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成 27年 11月 6日 | 金額 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 千 | 円 | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 振込先 三井住友銀行 福岡支店 | 振込先 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取人 九州大学 | 受取人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学部コード (※ 要項48ページの該当コードを記入) | MID | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 志願者氏名 (フリガナ) キョウダイ タロウ | 志願者氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九大太郎 | 出納印 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

下表の学部コードを記入してください。

志願者の住所、電話番号を記入してください。

志願者の氏名、フリガナを記入してください。

この「C票」は「入学検定料振込金受付証明書 貼付台紙」の所定欄に貼ってください。

学部コード (入学検定料振込依頼書用)

| | | | | | |
|-----|----|-------|----|-----|----|
| 法学部 | LA | 理学部 | SC | 医学部 | MD |
| 歯学部 | DD | 芸術工学部 | DS | 農学部 | AG |

※志願票に記載する43ページの学部コードと混同しないようにしてください。

AO入試実施状況（平成25年度～平成27年度）

| 種別 | 学部等 | | 年度 | 募集人員 | 志願者数 | 1次選抜合格者数 | 合格者数 | |
|-----------|----------|--------|-----------|--------|---------|----------|--------|------|
| 21世紀プログラム | | | H25 | 26 | 112(50) | 80(43) | 25(16) | |
| | | | H26 | | 102(52) | 80(48) | 25(20) | |
| | | | H27 | | 99(50) | 73(41) | 25(18) | |
| AO I | 教育学部 | | H25 | 10 | 28(20) | 15(13) | 10(9) | |
| | | | H26 | | 33(23) | 21(18) | 10(9) | |
| | | | H27 | | 34(25) | 23(18) | 8(8) | |
| AO II | 法学部 | | H27 | 10 | 17(12) | 14(9) | 8(6) | |
| | 理学部 | 物理学科 | H25 | 10 | 23(3) | 23(3) | 11(2) | |
| | | | H26 | | 28(5) | 28(5) | 11(3) | |
| | | | H27 | | 27(5) | 27(5) | 11(1) | |
| | | 化学科 | H25 | 15 | 60(27) | 45(19) | 15(5) | |
| | | | H26 | | 36(15) | 35(15) | 15(3) | |
| | | | H27 | | 41(19) | 39(18) | 14(3) | |
| | 地球惑星科学科 | H25 | 8 | 26(12) | 26(12) | 8(4) | | |
| | | H26 | | 18(5) | 18(5) | 8(1) | | |
| | | H27 | | 15(6) | 15(6) | 8(3) | | |
| | 数学科 | H25 | 8 | 31(7) | 31(7) | 8(0) | | |
| | | H26 | | 30(3) | 30(3) | 8(1) | | |
| | | H27 | | 23(5) | 23(5) | 6(2) | | |
| | 生物学科 | H25 | 5 | 23(11) | 14(6) | 5(2) | | |
| | | H26 | | 20(9) | 17(7) | 5(2) | | |
| | | H27 | | 24(13) | 14(11) | 4(4) | | |
| | 医学部 | 保健学 | 看護学専攻 | H25 | 9 | 48(45) | 29(28) | 9(9) |
| | | | | H26 | | 41(40) | 27(26) | 9(8) |
| | | | | H27 | | 42(42) | 28(28) | 9(9) |
| | | 科 | 放射線技術科学専攻 | H25 | 6 | 31(18) | 20(16) | 6(5) |
| | | | | H26 | | 26(18) | 19(14) | 6(6) |
| | | | | H27 | | 15(12) | 15(12) | 6(5) |
| | 検査技術科学専攻 | H25 | 6 | 27(23) | 20(18) | 6(4) | | |
| | | H26 | | 19(15) | 18(14) | 6(6) | | |
| | | H27 | | 19(17) | 18(16) | 6(6) | | |
| | 歯学部 | | H25 | 8 | 36(27) | 30(23) | 8(7) | |
| | | | H26 | | 43(26) | 32(21) | 7(5) | |
| | | | H27 | | 37(21) | 34(21) | 6(6) | |
| | 芸術学部 | 環境設計学科 | H25 | 8 | 26(14) | 26(14) | 8(6) | |
| | | | H26 | | 25(18) | 25(18) | 8(6) | |
| | | | H27 | | 26(17) | 26(17) | 8(5) | |
| | | 工業設計学科 | H25 | 15 | 65(23) | 65(23) | 16(4) | |
| | | | H26 | | 53(26) | 53(26) | 15(6) | |
| | | | H27 | | 45(23) | 45(23) | 15(9) | |
| | | 画像設計学科 | H25 | 18 | 81(55) | 72(51) | 18(15) | |
| | | | H26 | | 75(49) | 72(47) | 20(15) | |
| | | | H27 | | 84(58) | 72(53) | 19(12) | |
| | | 音響設計学科 | H25 | 5 | 32(12) | 21(12) | 5(2) | |
| | | | H26 | | 43(22) | 20(16) | 5(5) | |
| | | | H27 | | 40(21) | 20(12) | 5(4) | |
| | 芸術情報設計学科 | H25 | 8 | 32(19) | 32(19) | 8(5) | | |
| | | H26 | | 20(10) | 20(10) | 8(2) | | |
| H27 | | 28(13) | | 28(13) | 8(4) | | | |
| 農学部 | | H25 | 20 | 82(46) | 63(38) | 21(15) | | |
| | | H26 | | 72(45) | 61(42) | 20(15) | | |
| | | H27 | | 73(47) | 63(41) | 21(15) | | |

（ ）は女子で内数

入学案内・入学相談・九州大学Webサイト

九州大学では、受験生に本学の学部・学科の内容や入学者選抜方法をよく知っていただくために、アドミッションセンターを中心にして、次のような入学案内や入学相談を行います。

- 電話による入学案内・入学相談
随時行います。学務部入試課入試第三係へお問い合わせください。
- 来学による入学案内・入学相談
次のように受け付けます。なお、対応する教員等の都合がありますので、事前に学務部入試課入試第三係へお申し込みください。
 - ・対象：個人または少人数グループ（10名程度まで）
 - ・期間：平成27年9月16日（水）までの平日，9時～17時

申し込み・問い合わせ先

九州大学学務部入試課入試第三係

住所：〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

TEL：092-642-4488 FAX：092-642-4485 E-mail：nyuac@jimu.kyushu-u.ac.jp

○ Webサイト

- ・九州大学Webサイト <http://www.kyushu-u.ac.jp/>
- ・法学部Webサイト <http://www.law.kyushu-u.ac.jp/>
- ・理学部Webサイト <http://www.sci.kyushu-u.ac.jp/>
- ・医学部保健学科Webサイト <http://www.shs.kyushu-u.ac.jp/>
- ・歯学部Webサイト <http://www.dent.kyushu-u.ac.jp/>
- ・芸術工学部Webサイト <http://www.design.kyushu-u.ac.jp/>
- ・農学部Webサイト <http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>

平成29年度 入学者選抜方法について（AO入試Ⅱ） — 予告 —

本学理学部物理学科において、平成29年度アドミッション・オフィス入試（AO入試Ⅱ）から次のとおり変更して実施することを予告します。

●現行（平成28年度）

| 学部・学科 | 教科・科目等 | |
|----------|--------|---|
| 理学部・物理学科 | 外国語 | 英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語 } から1科目選択 |



●平成29年度（変更後）

| 学部・学科 | 教科・科目等 | |
|----------|--------|-------|
| 理学部・物理学科 | 外国語 | 英語 必修 |

平成27年度 物理学科の体験入学

九州大学理学部物理学科では、高校1年生・2年生の皆さんを対象に、大学での物理学の講義と実験を体験してもらうことを目的に、3月下旬に体験入学を実施します。

その詳細・参加申込方法などは平成28年1月頃に各高校にお知らせ致します。

また、ホームページでもご案内致します。<http://www.phys.kyushu-u.ac.jp/>

なお、この企画は物理学科が行うAO入試の評価とは関係ありません。

※理学部は平成27年10月に移転します。そのため28年3月は伊都地区での開講となります。

平成26年度（平成27年3月）に行った物理学科の体験入学 第18回体験物理学～物理の世界を体験しよう～

九州大学理学部物理学科では、高校1・2年生の方々を対象に当学科への体験入学者を募集します。物理学に興味のある君、物理学とはどのようなものかを知りたいあなた、物理実験をやってみたい人…など大学での物理学を体験してみたいみなさんの応募を歓迎します。お気軽にご応募ください。

対 象：高校1・2年生

日 程：平成27年3月26日（木）～27日（金）

場 所：九州大学箱崎地区理学部

募集人員：約60名（定員に達し次第、募集を締め切ります）

応募受付期間：平成27年1月19日（月）～2月13日（金）

応募方法：（なるべく電子メールでご応募ください。）

- (1) 電子メールのSubject欄に“体験入学”と入力し、必要事項（複数者可）を明記し、taiken@phys.kyushu-u.ac.jpまでお送りください。
- (2) 電子メールが使えない場合、往復はがきでも受け付けます。
 - ・ 返信用はがきにもご自分の住所氏名をご記入ください。
 - ・ はがき1通につき、おひとりの応募をお願いします。

【必要事項】申込者の住所・氏名（ふりがな）・電話番号・高校名・学年・希望実験テーマ1つ

※ 参加費は無料です。実験日は保険に加入して頂きます。（保険料は当方で負担します。）

※ テキストは当日お渡しします。

[問合せ] 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部物理学科「体験入学」係
TEL：092-642-2541 FAX：092-642-2553

[開講日程・内容]

| | 3月26日（木） | | 3月27日（金） |
|-------------|-----------------------|-------------|-------------|
| 10：00～11：00 | 開校式 | 10：00～10：05 | 実験の注意 |
| 11：10～12：00 | 「原子を観る。動かす。」（河合准教授） | 10：10～12：10 | 実験（A～Hから1つ） |
| 12：00～13：30 | 昼休み | 12：10～13：10 | 昼休み |
| 13：30～14：20 | 「ミクロな原子核の世界の探索」（松本助教） | 13：10～13：15 | 集合 |
| 14：30～15：20 | 「ビックバン宇宙と超新星爆発」（橋本教授） | 13：20～15：20 | 実験（A～Hから1つ） |
| | | 15：30～15：45 | 閉校式 |

[実験テーマ]

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| A. 物質を透過する粒子線 | F. 光の回折と波の不思議 |
| B. 極低温の世界 | －波動の重ね合わせと高校・大学の数学 |
| C. 超伝導を体験する | G. 日用品を使った電磁力の実験 |
| D. エントロピー：ゴムの伸び縮みを考察しよう | H. 身の回りの放射線を調べよう |
| E. BZ反応 ～化学反応が「振動」する～ | |

平成27年度 高校生・受験生のための理学部化学科特別談話会

九州大学理学部化学科では、化学の魅力や化学の最前線を、また私たち化学科の研究・教育・生活を知っていただけるように、標記談話会を企画いたしました。

参加を希望する方は、期日までにお申し込みください。

なお、この企画は理学部化学科が行うAO入試の評価とは一切関係ありません。

| | |
|--------|--|
| 日 時 | 平成27年 8 月 8 日 (土) 13:35~17:00 |
| 場 所 | 九州大学理学部化学科 集合場所：箱崎キャンパス 九州大学50周年記念講堂大会議室 受付時間：13:35~14:00 (お早めにお越しください) |
| 内 容 | 14:05~14:10 趣旨説明 14:10~14:40 高校生向け講演 1 14:40~15:10 高校生向け講演 2 15:15~15:45 AO入試の説明と懇談 15:45~17:00 高校生向けポスター講演 理学部化学科における最新の研究を紹介する講演・ポスター発表を通して、“大学でどんな研究が行われているか？”に触れることができる場です。また、大学の先生やそこで学んでいる大学生・大学院生との交流の場でもあります。さらに、理学部化学科が実施する学生選抜方式の一つである“AO入試”についての説明会が行われます。当日は、化学科の研究成果を紹介する一般向けの講演(9:00~14:00)もあり、関心のある方は、そちらへの参加も歓迎いたします。 |
| 対 象 | 高校生(2,3年生) |
| 定 員 | 50名程度 |
| 参 加 費 | 無 料 |
| 参加申込方法 | 以下の2つの方法のいずれかをお願いします。 (i)電子メール 「前期特別談話会希望」(AO入試説明会には参加しない)、「AO入試説明会参加希望」(AO入試説明会のみ参加)または「前期特別談話会・AO入試説明会参加希望」(両方参加する)と件名(subject)に明記の上、本文に、氏名(ふりがな)・学校名・学年・連絡先を記入して、下記のアドレスまでお送りください。 e-mail: koukai2015@chem.kyushu-univ.jp (ii)往復はがき 往信用はがきの裏面に「電子メールの件名」同様に明記の上、氏名(ふりがな)・学校名・学年・連絡先を記入して、返信用はがきの表面に宛名を記入し、下記までお送りください。 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部化学科事務室「特別談話会・AO入試説明会」係 |
| 問い合わせ先 | できるだけ電子メールをお願いします。 電子メール: koukai2015@chem.kyushu-univ.jp 電話番号: 092-642-2602 (化学科事務室) または 092-642-2601 (荻島) 詳細はホームページをご覧ください。(http://www.scc.kyushu-u.ac.jp/) |
| 参加申込締切 | 7月24日(金) |

平成27年度 受験生のための地球惑星科学科1日体験入学

九州大学理学部地球惑星科学科では、本学科受験を希望する高校生・高校卒業者を対象として本学科の教育・研究内容を知っていただくために下記のように地球惑星科学科1日体験入学を実施します。多くのかたがたの参加をお待ちしています。申込み締切は7月24日（金）（必着）ですので早めにお申し込みください。なお、この企画は理学部地球惑星科学科のAO入試の評価とは関係ありません。また、九州大学主催のオープン・キャンパスが翌日8月2日（日）に開催され、地球惑星科学科の企画で、最新の研究成果の講演や学科展示（ビデオ上映、パネル展示、標本や観測装置の展示）を行います。

日時 平成27年8月1日（土）10時～17時

場所 九州大学理学部地球惑星科学科（箱崎キャンパス）

（当日は9時50分頃までに地球惑星科学科事務室前の玄関に集合のこと）

内容 学科全般の説明

教育内容の説明

体験講義 (1) 太陽地球系物理学 (2) 地球惑星博物学

（昼休み 九大生と懇談。弁当・飲料持参のこと）

体験学生実験 (1) ダイヤモンド合成実験 (2) 流体実験

まとめ

対象 高校生及び平成27年3月高校卒業者（父兄同伴可）

定員 30名（先着順）

参加費 無料

申込方法 葉書に「地球惑星科学科1日体験入学参加希望」と書いて、

氏名（ふりがな）：

在学高校名・学年（または出身高校名・卒業年）：

父兄同伴者人数：

連絡先（郵便番号、住所、電話番号）：

（以上必須）を記入して下記宛てに申し込んでください。パソコンやスマホなど500文字程度の電子メールを受信できる機器をお持ちのかたは、アドレスもお知らせください。参加申込みは葉書1枚につき1名でお願いします。

※なお、葉書が手許にない場合は電子メールでの申し込みも受け付けます。ただし、件名は「地球惑星科学科1日体験入学参加希望」として学科長のアドレスに送ってください。上記の必須項目の記入を忘れずをお願いします。

申込先 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学理学部地球惑星科学科事務室

問い合わせ先 E-mail（学科長）：gakkacho@geo.kyushu-u.ac.jp

電話（地球惑星科学科事務室）：092-642-2696

URL：http://www.geo.kyushu-u.ac.jp/

九州大学大学院数理学研究院及びマス・フォア・インダストリ研究所
2015年度公開講座
現代数学入門

九州大学大学院数理学研究院及び九州大学マス・フォア・インダストリ研究所では、高校生始め一般市民の方に「数学とは実はこんなに楽しいものなのだ」という事実をお伝えするため、標記の講座を開講いたします。多くの皆様が受講され、これを実感して頂けることを願っております。

■講座概要：

第1日：マトロイドと離散最適化

講師 神山直之（九州大学 マスフォアインダストリ研究所 准教授）

本講演では、解が離散的な構造を持つ最適化問題である離散最適化問題の研究を紹介する。特に、マトロイドと呼ばれる抽象的な概念を中心に講演を進める。

第2日：ラマヌジャンの最後の手紙

講師 樋上和弘（九州大学 数理学研究院 准教授）

数学史上に名高い、ハーディに宛てた最後の手紙において、ラマヌジャンはモックテータ関数を考察しました。近年、数学・物理のさまざまな分野においてモックテータ関数が注目を集めています。今回は、整数の分割に注目し、モックテータ関数などラマヌジャンの数学の一端を紹介します。

■対象・定員：

- ・数学に強い関心をもつ、一般市民の方、約40名
- ・数学に強い関心をもつ、高校生の方、約20名

■開講時間：期間2015年7月25日（土）7月26日（日）の2日間、

両日とも10時～12時および13時30分～15時30分（遅くとも16時には終了します）

■会場：九州大学西新プラザ大会議室（地下鉄西新駅7番出口より徒歩10分）

■受講料：3,000円（高校生以下1,500円）：銀行振込でのお支払いになります。振り込み方法は、お申し込みの後に郵送にてご案内いたします。

■受講申し込み：

はがきに、住所、氏名、年齢、職業（高校生以下の方は学校名・学年）、電話番号または電子メールアドレスを記入し、公開講座受講申し込みと明記して、下記宛にお送りください。

〒819-0395福岡市西区元岡744番地

九州大学大学院数理学研究院「公開講座」係

締め切りは、2015年7月10日（金）必着とさせていただきます。

■テキスト：講座初日にテキスト（講座資料）をお渡しします。事前に資料に目を通されたい方は、開講の一週間前くらいまでに、ウェブ上で閲覧可能にする予定ですので、これをご利用ください。

■お問い合わせ先：

九州大学数理・MI研究所事務室（Tel：092-802-4402, Fax：092-802-4405）

公開講座委員：岩瀬則夫，増田俊彦

電子メールアドレス：ext-course@math.kyushu-u.ac.jp

ツイッターアカウント：ExtCourseMathQ

ウェブホームURL：http://ext-course.math.kyushu-u.ac.jp/

■大学説明会について：

九州大学オープンキャンパスが8月1日（土曜日・文科系）、2日（日曜日・農学部を除く理科系）、3日（月曜日・医歯薬及び農学部）に開催されますが、数学科の会場は伊都キャンパスであり、箱崎キャンパスの理学部他学科の会場とは車で1時間程離れた場所となっています。

第14回

九州大学 理学部生物学科 公開講座

生物学の おもしろさを 伝えたい
－研究の最前線から－

九州大学理学部生物学科では、高校生や市民のみなさんを対象にして、
生物科学の現状をわかりやすく紹介しています。ふるってご参加ください。

線虫の脳の中を覗いてみよう

寺本 孝行 (分子遺伝学研究室・准教授)

ヒトを含めて動物が、さまざまな匂いや味を感じたり、あれこれ考えて行動を決めたりする時に、脳の中では何が起きているのでしょうか？私たちの研究室では、線虫 *C.elegans* という小さな生物を使って脳のしくみについて研究しています。線虫の脳は、ヒトの脳の1億分の1に満たない数の神経細胞でできている小さな脳ですが、匂いや味などを感覚して記憶し、それを元に行動を決めることができます。私たちは最近、線虫が生きたままの状態、脳の全神経活動を「見る」ことができる蛍光イメージング技術を開発しました。今回は、この技術と線虫の脳の活動について、お話ししたいと思います。

地球高CO₂化・温暖化と植物の環境適応機構

射場 厚 (植物生理学研究室・教授)

大気中のCO₂濃度は近年増加の一途をたどっており、またそれと並行して温暖化も進行しています。このような地球規模の環境変動が農業生産や生態系に及ぼす影響が懸念されています。大気中のCO₂プールの保全を担う植物のCO₂感知・応答や温度適応のメカニズムを解明することは、そのような高CO₂化・温暖化時代の地球環境の精確な予測や、食糧生産を持続的に向上させる上で重要な研究課題となりつつあります。今回は、最近私たちが発見した植物のCO₂応答や高温適応のメカニズムについてお話しします。

日時：2015年8月8日（土） 13：30～16：00（講演会）

場所：九州大学箱崎地区旧工学部本館大講義室（正門から入ってすぐ右側の建物。下記キャンパスマップ1番）（地下鉄・箱崎九大前駅から徒歩5分、JR箱崎駅から徒歩10分）

<http://www.kyushu-u.ac.jp/access/map/hakozaki/hakozaki.html>

対象：高校生および市民

定員：約300名 参加費：無料 参加申し込み：不要

主催：九州大学大学院理学研究院・生物科学部門

連絡先：仁田坂英二（Tel/092-642-2616） 中條信成（Tel/092-642-2619）

高校生，受験生のための九州大学歯学部サマースクール Summer School 2015

見て・聞いて・感じる九大歯学部！

皆さんが認識している九州大学歯学部のイメージとはどんなものでしょうか？

卒業後の進路としてどんな道があると考えているのでしょうか？

多分，皆さんが考えている以上に広いものです。

九州大学歯学部では，入学を考慮したり，具体的に希望している高校生，受験生のために，サマースクール「見て・聞いて・感じる九大歯学部！」を開催します。

参加希望者は，期日までにお申込みください。

なお，この企画は歯学部が行うAO入試の評価とは関係ありません。

参加費 無料

日時 平成27年8月3日(月) 10:00～14:30 (受付 9:30～)

場所 九州大学歯学部 講義室B

内容 [午前の部] 10:00～12:00

○体験実習及び病院見学

(午前の部のみの参加OK)

[午後の部] 13:00～14:30

○挨拶 平田 雅人 歯学部長

○模擬講義 (歯学部教員による講義)

○現役学生による大学生活の紹介

申込方法 参加者1名毎に下記事項を記入の上，メールにて下記宛に申し込みください。

(1) タイトル件名は「歯学部サマースクール申し込み」

(2) 本文に，①～③を明記

①氏名とふりがな

②学校名・学年

③連絡先(郵便番号・住所・電話番号)

申込期日 7月27日(月)

九州大学医系学部等学務課歯学学生係

申込先・〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

問い合わせ先 TEL: 092-642-6261

E-mail: ijgsigaku@jimu.kyushu-u.ac.jp

芸術工学部環境設計学科公開講座

『高校生のための環境設計公開講座』

【講座内容】

高校生を対象に環境設計の世界に興味を持ってもらうために、講座と体験ワークショップで構成した公開講座を開催します。体験ワークショップでは、与えられた課題に対して材料を用いた立体構成もしくはスケッチを行い、参加者全員でディスカッションを行います。

- ◆開催日時 平成27年8月1日（土）14時～17時
- ◆場 所 九州大学大橋キャンパス（福岡市南区塩原4-9-1）
- ◆アクセス 西鉄大橋駅東口から徒歩5分
- ◆募集人数 高校生 25名（先着順）
- ◆受講料 1,000円
- ◆申込方法 以下の項目を記入し、電子メール、葉書、FAXでお申し込みください。
(1)講座名、(2)お名前とフリガナ、(3)ご住所と郵便番号、
(4)電話番号、(5)性別、(6)高校名と学年、
(7)芸術工学部からの諸案内や資料送付について（必要・不要）
※(7)を記入されていない場合は、「必要」とさせていただきます。
- ◆申込期限 平成27年7月10日（金）まで

【申込先・問合せ先】

九州大学芸術工学部学務課
〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1
電話：092-553-4587 / FAX：092-553-4597
電子メール：gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

【その他】

- ※この企画は芸術工学部環境設計学科が行うAO入試の評価とは関係ありません。
- ※8月2日に開催します九州大学オープンキャンパスにおいて、環境設計学科では授業紹介や作品展示のギャラリーや在学生と歩くガイドツアー等を企画しています。

芸術工学部工業設計学科公開講座

『高校生のための工業設計学科のデザイン講座』

【講座内容】

工業設計学科の教育・研究内容を知ってもらえるよう「高校生のための工業設計学科のデザイン講座」を3回開催します。工業設計学科の人間工学・インダストリアルデザイン・知的機能工学各分野の「模擬授業」を行い、総合的に工業設計を経験できる「工業設計演習」又は工業設計学科に関わる施設や設備を知ることができる「施設見学」又はその施設を使用した「模擬実験・製作」を行います。その他学科紹介や質問の時間も設けます。

- ◆開催日時 平成27年6月21日（日）13時～17時（模擬授業、施設見学）
及び内容 平成27年9月6日（日）13時～17時（模擬授業、工業設計演習）
平成27年10月18日（日）13時～17時（模擬授業、模擬実験・製作）
- ◆場 所 九州大学大橋キャンパス（福岡市南区塩原4-9-1）
又は九州大学大橋サテライト（福岡市南区大橋1-3-27）
- ◆アクセス （大橋キャンパス）西鉄大橋駅東口から徒歩5分
（大橋サテライト）西鉄大橋駅東口から徒歩1分
- ◆募集人数 高校生 各20名（先着順）
- ◆受講料 無料
- ◆申込方法 以下の項目を記入し、電子メール、葉書、FAXでお申し込みください。
(1)講座名と開催日、(2)お名前とフリガナ、(3)ご住所と郵便番号、
(4)電話番号、(5)性別、(6)高校名と学年、
(7)芸術工学部からの諸案内や資料送付について（必要・不要）
※(7)を記入されていない場合は、「必要」とさせていただきます。
- ◆申込期限 6月21日開催 平成27年6月11日（木）まで
9月6日開催 平成27年8月14日（金）まで
10月18日開催 平成27年9月25日（金）まで

【申込先・問合せ先】

九州大学芸術工学部学務課
〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1
電話：092-553-4587 / FAX：092-553-4597
電子メール：gkgnnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

【その他】

- ※この企画は芸術工学部工業設計学科が行うAO入試の評価とは関係ありません。
- ※8月2日に開催します九州大学オープンキャンパスにおいて、工業設計学科では施設見学や工作工房でのモノづくり、学生による作品紹介等を企画しています。

芸術工学部芸術情報設計学科公開講座

『高校生のための最先端メディアスタジオワークショップ』

【講座内容】

高校生を対象に芸術情報設計学科の教育・研究内容を知ってもらえるよう、最新鋭の機材を使ってメディア設計の最先端を体験し、その背景にある仕組みを解りやすく習得できます。具体的には、放送局水準の高機能撮影スタジオを利用した3D映像制作や、拡張現実感（AR）等の最新インタラクション技術を応用した次世代のコンテンツ制作を体験できます。また、最先端のCGを生成する仕組みを高校で勉強している数学や物理学を使った演習を通じて、体験的に解りやすく学習します。

- ◆開催日時 平成27年8月29日（土）～8月30日（日）9時30分～16時30分
- ◆場 所 九州大学大橋キャンパス（福岡市南区塩原4-9-1）
- ◆アクセス 西鉄大橋駅東口から徒歩5分
- ◆募集人数 高校生 20名（先着順）
- ◆受講料 3,000円
- ◆申込方法 以下の項目を記入し、電子メール、葉書、FAXでお申し込みください。
(1)講座名、(2)お名前とフリガナ、(3)ご住所と郵便番号、
(4)電話番号、(5)性別、(6)高校名と学年、
(7)芸術工学部からの諸案内や資料送付について（必要・不要）
※(7)を記入されていない場合は、「必要」とさせていただきます。
- ◆申込期限 平成27年8月4日（火）まで

【申込先・問合せ先】

九州大学芸術工学部学務課
〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1
電話：092-553-4587 / FAX：092-553-4597
電子メール：gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

【その他】

- ※この企画は芸術工学部芸術情報設計学科が行うAO入試の評価とは関係ありません。
- ※8月2日に開催します九州大学オープンキャンパスにおいて、芸術情報設計学科では模擬授業やガイドツアー、研究室公開等を企画しています。

平成27年度 高校生のための 九州大学農学部体験授業プログラム

九州大学農学部では、本学部の教育・研究内容を少しでも知っていただくために、高校生を対象とした体験授業を企画いたしました。参加希望者は、下記プログラムの内容をよくご覧の上、期日までにお申し込みください。

| コース | A | B | C | D | E |
|-------------|---|--|--|--|--|
| 科目名 | 環境昆虫学及び 野外実習 | フィールド畜産学 及び実習 | 食と農の環境科学 | 森林のサイエンス | 農学入門 (作物を科学する) |
| 担当教員 | 広渡 俊哉 教授 紙谷 聡志 准教授 三田 敏治 助教 | 古瀬 充宏 教授 後藤 貴文 准教授 高橋 秀之 助教 | 北野 雅治 教授 福田 哲郎 准教授 田中 史彦 准教授 原田 昌佳 准教授 平井 康丸 准教授 安武 大輔 准教授 光岡 宗司 助教 森 裕樹 助教 中野 晶子 助教 | 大槻 恭一 教授 古賀 信也 准教授 | 望月 俊宏 教授 尾崎 行生 准教授 中野 豊 助教 酒井かおり 助教 安彦 友美 助教 |
| 期 日 | 8月1日(土) ～8月2日(日) | 8月6日(木) ～8月7日(金) | 8月2日(日) | 8月4日(火) | 8月4日(火) |
| 内 容 | 1泊2日 附属彦山生物学実験 施設等を利用した講 義・野外実習 | 1泊2日 附属農場高原農業実 験実習場(久住町) を利用した講義・実 験実習 | 1日 食と農の環境に関す る講義及び実験・実 習 | 1日 附属福岡演習林(篠 栗町)を利用した講 義・実験実習 | 1日 附属農場(粕屋町) を利用した講義・実 験実習 |
| 費 用 | 宿泊費1,800円程度 (1泊, 夕食, 朝食, 昼食付き) | 宿泊費4,000円程度 (1泊, 夕食, 朝食 付き) | 無 料 | 無 料 | 無 料 |
| 募集人員 | 10名程度 | 15名程度 | 20名程度 | 10名程度 | 10名程度 |
| 参加申込 方 法 | 参加希望者はE-mailでお申し込みください。件名は「農学部体験授業」と記し、 (1) 氏名・ふりがな (2) 生年月日 (3) 学校名・学年 (4) 連絡先(郵便番号・住所・電話番号・携帯電話番号) (5) 希望コース(A, B, C, D, E)(複数の場合は優先順位を付けること) を明記の上、次のアドレスに送信してください。申込先: noutaiken15@agr.kyushu-u.ac.jp なお、各コースの詳細は農学部ホームページ(http://www.agr.kyushu-u.ac.jp)に記載していますが、これをご覧になれない方は下記問い合わせ先あてにご請求ください。 (この情報は、体験授業関係事務のため使用し、それ以外には使用しません。) | | | | |
| 募集期間 | 募集開始: 7月1日(水) 午前10:00から 募集締切: 7月17日(金) まで | | | | |
| 初日の 集合場所 | 九州大学農学部1号館玄関前(2日目からは、講義室等へお集まりください。) ※Eコースのみ九州大学農学部附属農場玄関前集合 | | | | |
| 初日の 集合時間 | 9時30分 (初日は弁当が必要です。) | 9時30分 (初日は弁当が必要です。) | 9時20分 (弁当が必要です。) | 9時30分 (弁当が必要です。) | 9時20分 (弁当が必要です。) |

(注意)

- 参加受付は先着順とします。
- 申し込まれた方には確認メールを出します。申し込まれた3日後までに確認メールが届かない場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。
- 希望者多数の場合は、できるだけ多くの人に参加してもらうために、複数のコースを申し込んでいる人は優先順位により絞ります。
- 以上により、残念ながら参加できなくなった人には通知します。
- 参加できる人には必要書類をお送りしますので、記入後速やかに返送してください。
- 参加者は各自傷害保険等への加入をお願いします。

問い合わせ先

九州大学農学部学生係

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

TEL: 092-642-2814

FAX: 092-642-2817

